浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－1	電気設備工事	特記仕様書	
2	電気設備工事	工事区分表	
3	電気設備工事	工事ローテーション図、参考工程表、付近見取図	1/10000
4	受変電設備図	撤去、新設　高圧キュービクル結線図	
5	受変電設備図	既設撤去、新設　高圧キュービクル立面図	
6	幹線設備図	盤結線図（1）	
7	幹線設備図	盤結線図（2）	
8	幹線設備図	盤結線図（3）	
9	幹線設備図	盤結線図（4）	
10	弱電設備図	総合盤、電灯分電盤参考姿図、凡例	
11	弱電設備図	新設　端子盤一覧表	
12	電気設備工事	既設改修　配置図	1/200
13	幹線設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
14	幹線設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
15	幹線設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
16	幹線設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
17	幹線設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
18	幹線設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
19	幹線設備図	既設改修　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
20	コンセント設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
21	コンセント設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
22	コンセント設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
23	コンセント設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
24	コンセント設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
25	コンセント設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
26	コンセント設備図	既設改修　１階職員室階平面詳細図	1/50
27	電灯設備図	新設　照明器具姿図	1/100
28	電灯設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
29	電灯設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
30	電灯設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
31	電灯設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
32	電灯設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
33	電灯設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
34	空調換気扇電源設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
35	空調換気扇電源設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
36	空調換気扇電源設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
37	空調換気扇電源設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
38	空調換気扇電源設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
39	空調換気扇電源設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
40	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（1）	
41	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（2）	
42	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（3）	
43	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（4）	
44	電話、情報通信設備図	既設改修　系統図、凡例	
45	拡声設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
46	拡声設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
47	拡声設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
48	拡声設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
49	拡声設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
50	拡声設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
51	弱電設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
52	弱電設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
53	弱電設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
54	弱電設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
55	弱電設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－56	弱電設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
57	弱電設備図	既設改修　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
58	情報通信設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
59	情報通信設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
60	情報通信設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
61	情報通信設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
62	情報通信設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
63	情報通信設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
64	情報通信設備図	既設撤去、改修　１階職員室階平面詳細図	1/50
65	自動火災報知設備図	既設改修　系統図、凡例	
66	自動火災報知設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
67	自動火災報知設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
68	自動火災報知設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
69	自動火災報知設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
70	自動火災報知設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
71	自動火災報知設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
72	自動火災報知設備図	既設改修　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
73	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　１階平面図－１	1/100
74	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　１階平面図－２	1/100
75	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　２階平面図－１	1/100
76	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　２階平面図－２	1/100
77	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　３階平面図－１	1/100
78	監視カメラ、機械警備設備図	既設改修　３階平面図－２	1/100
79	電気設備工事	既設撤去　盤結線図、凡例	
80	電気設備工事	既設撤去　盤撤去リスト、既設照明器具リスト	
81	弱電設備図	既設撤去　端子盤一覧表	
82	電気設備工事	既設撤去　配置図	1/200
83	幹線動力設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
84	幹線動力設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
85	幹線動力設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
86	幹線動力設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
87	幹線動力設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
88	幹線動力設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
89	幹線動力設備図	既設撤去　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
90	コンセント設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
91	コンセント設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
92	コンセント設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
93	コンセント設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
94	コンセント設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
95	コンセント設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
96	電灯設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
97	電灯設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
98	電灯設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
99	電灯設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
100	電灯設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
101	電灯設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
102	空調電源設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
103	空調電源設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
104	空調電源設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
105	空調電源設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
106	空調電源設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
107	空調電源設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
108	拡声設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
109	拡声設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
110	拡声設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－111	拡声設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
112	拡声設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
113	拡声設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
114	弱電設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
115	弱電設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
116	弱電設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
117	弱電設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
118	弱電設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
119	弱電設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
120	弱電設備図	既設撤去　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
121	情報通信設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
122	情報通信設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
123	情報通信設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
124	情報通信設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
125	情報通信設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
126	情報通信設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
127	自動火災報知設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
128	自動火災報知設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
129	自動火災報知設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
130	自動火災報知設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
131	自動火災報知設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
132	自動火災報知設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
133	自動火災報知設備図	既設撤去　Ｒ階、ＰＨＲ階平面詳細図	1/100
134	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　１階平面図－１	1/100
135	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　１階平面図－２	1/100
136	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　２階平面図－１	1/100
137	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　２階平面図－２	1/100
138	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　３階平面図－１	1/100
139	監視カメラ、機械警備設備図	既設撤去　３階平面図－２	1/100
140	仮設工事（幹線設備図）	仮設　１階平面図－１	1/100
141	仮設工事（コンセント設備図）	既設撤去　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
142	仮設工事（コンセント設備図）	仮設　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
143	仮設工事（コンセント設備図）	既設改修　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
144	仮設工事（電灯設備図）	既設撤去　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
145	仮設工事（電灯設備図）	仮設　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
146	仮設工事（電灯設備図）	既設改修　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
147	仮設工事（拡声、電話、自火報設備図）	仮設　１階平面図－１	1/100
148	仮設工事（インターホン、電気錠、情報通信設備図）	仮設　１階平面図－１	1/100
149	仮設工事（インターホン、電気錠、情報通信設備図）	仮設　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
150	仮設工事（自動火災報知設備図）	既設撤去　特別教室棟１階平面詳細図	1/50
151	仮設工事（自動火災報知設備図）	仮設　特別教室棟１階平面詳細図	1/50

長　浜　市

建築事務所 BCY'S

株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

訂正	月　日	月　日	月　日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本　勝義

FILE No.

工事名　浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE　.　.　.

電気設備工事	SCALE　1：	E
表紙、図面リスト	1：	No. 0／151
	1：	
	1：	

電気設備工事特記仕様書

工事概要

工事名称	浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
工事場所	滋賀県長浜市内保町６２７
工事期間・限	契約書による。
工事概要説明	本工事は浅井中学校南校舎長寿命化改修工事に伴う電気設備工事一切を行う。

※該当工事には適用欄に○印を附す。

適用	No	工事種目	工種 新設	工種 改修	備考
○	1	高(低)圧引込設備		○	
○	2	受変電設備		○	
○	3	電灯・動力幹線設備		○	
○	4	電灯・コンセント設備		○	
○	5	動力設備		○	
○	6	拡声設備		○	
○	7	電話設備		○	
○	8	電気時計表示設備		○	
○	9	通信・信号設備		○	情報通信設備　インターホン設備　監視カメラ　電気錠
○	10	テレビ共視聴設備		○	
○	11	自動火災報知設備		○	
○	12	ガス漏れ警報設備		○	
○	13	防火戸自閉設備		○	
	14	雷保護設備			
	15	自家発電設備			
○	16	機械警備設備		○	
	17	太陽光発電設備			
○	18	撤去工事		○	撤去

別途工事　建築工事、機械設備工事

⊙工事区分表による。

電気設備工事仕様書　1．図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共電気設備工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書および同設備工事標準図の最新版電気設備工事編（以下、「標準仕様書」という）による。
2．項目は、○印の付いたものを適用する。

建物概要

No	名称	構造	階数	延面積（㎡）	棟数	備考
1	長寿命化改修工事	RC	3	4,772.99	1	改修
	第1期工事分	RC	3	(2,380.92)	1	改修
	第2期工事分	RC	3	(2,392.07)	1	改修
	計			4,772.99		

一般共通事項

項目	特記事項
適用項目	一般共通事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、※印をけしたものを適用する。
※1 施工基準	イ　本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面1式及び標準仕様書により完全に施工する。なお上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ　必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とし、速やかに処理する。 ハ　本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い入念に施工する。 ニ　その他関係諸法規に基づき完全に施工する。
※2 監理指針	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事監理指針（最新版）に準ずる
※3 施工監理ﾁｪｯｸﾘｽﾄ	施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工監理チェックリストに従う。
※4 完成図	完成図の種類、記入内容および様式は書仕により作成し、CAD原図(CADﾃﾞｰﾀ一式)および紙付製本(A1:2部、A3:1部)を提出する。
※5 工事写真	工事管理写真はカラーとし、その内容が明確に判別できるものとする。デジタル写真とする場合、使用する。デジタルカメラの画素数は、200万画素以上、記録画素数は640x480画素以上とする。 区分 / 分類・現地 / 撮影箇所 / 部数 / 備考 着工前 / ｻﾋﾞｽ版 / 5・9・30 / 1 / 状況によりつなぎ写真 工事中 / ｻﾋﾞｽ版 /	/ 1 / 必要に応じ撮影する 完成時 / ｻﾋﾞｽ版 / 3・9・12 / 4 / 完了届提出用 定期提出 / ｻﾋﾞｽ版 / 3・6・9 / 2 / 月末報告用 竣工写真 / ※ｻﾋﾞｽ版・ｷﾔﾋﾞﾅ版 / 3・5・(7) / 2 / 主として外観 ｻﾋﾞｽ版 / 3・10・20 / 2 / 主として内観 竣工写真については、銀版写真の場合はネガ、デジタル写真の場合はファイル形式をJPEGとし、FD、MO、またはCD－ROMにて提出すること。
※6 現場代理人	イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。 ロ　現場代理人は、請負人との直接的な雇用関係を証するもの（健康保険証の写し等）を「現場代理人等届」に添付すること。また、「現場代理人等変更届」も同様とする。 ハ　主任（監理）技術者も同様の確認を受けなければならない。 ニ　現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。
7 技術管理	受注者は、建設業法で定める専任の技術者の仕命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたらせること。 ① 技術者の専任を要しない期間 ・請負契約の締結日から平成　年　月　日までの期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。 ⊙請負契約締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
8 技能士	適用工事種別　・電気機器組立て：1級　・電気製図：1級 ・内燃機関：1級　・舞台機構調整：1級
※9 市内下請業者・市内材料調達の促進について	1. 市発注の電気設備工事等の施工にあたり、下請契約する場合は、できる限り本市に本店を有する業者へ発注するよう努めてください。その場合、適正な価格で請け負わせ、下請代金は適正な期間内に支払うこと等、下請契約及び下請代金支払いの適正化に努めてください。 2. 工事施工に必要な建設用資材や資機材機械を購入又は借入れする場合は、極力地場調達されるなど、
※10 検査合格書等及び検査	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名書とする。 又、受注者は完成検査前に関西電気保安協会等検査機関の検査を受け合格すること。 監督職員の指示により社内測定検査のみとする場合がある。（測定記録書提出）
※11 建築工事との取合い	コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とするも、事前に施工図を作成し、監督職員、建築工事業者承認の上とする。
※12 既存設備関係	施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。
※13 公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。
※14 産業廃棄物の処理	受注者は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 ①本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（建設リサイクル法）を遵守し、分別解体及び再資源化等を実施すること。また、着工前の同法第１１条の「通知」は受注者が提出のこと。 ②「資源の有効な利用の促進に関する法律」（リサイクル法）及び建設副産物適正処理推進要綱を遵守し、一定規模以上の工事においては、再生資源利用「促進」計画書及び同実施書を作成し速やかに報告のこと。
	③受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、同法１２条の３によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。
15 発生材の処理	引渡を要するもの:
※16 保険等	受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。
17 監督職員事務所	規模　・1号　・2号　・3号　・4号　・5号　・設けない 備品　机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、請負者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。
※18 安全対策	工事車輌の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなき様留意し、全般に支障なき様万全の策を講ずること。また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。
※19 統括安全衛生管理義者	労働安全衛生法第３０条第２項の統括安全衛生管理義務者には、（（建築工事）電気設備工事機械設備工事　）の請負人を指名する。
※20 創意工夫等実施状況	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに提出することができる。 ただし、工事成績評定においての高度技術、創意工夫または地域社会への貢献(以下「創意工夫等」という）に対する評価は、施工計画書にそのことが記載され、または事前に請負人から自主的に創意工夫等にかかる資料が監督職員あて提出され、それらの項目が創意工夫等に該当すると判断し、施工等に反映されていた場合に評価するものとし、実施前に施工計画書に記載または資料等の提出がなされていない場合は評価しないものとする。
※21 別途工事との連絡協議	受注者は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取合について図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。
※22 シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。
※23 フロンの回収等	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。
※24 工事カルテの作成・登録	受注者は、工事請負代金　500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後、財団法人日本情報総合センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。 （1）受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。 （2）竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。 （3）受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。
※25 工事関係車両の電波法遵守	受注者は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無線局を搭載していると疑われい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告する。
※26 過積載の防止措置	受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図ること。
27 技術検査	工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。
※28 施工上の留意事項等	イ　電線管について、図示ない限り屋内露出配管はねじなし電線管（E管）、屋内いんぺい配管は合成樹脂製可とう電線管(PF管)、屋外露出配管は薄鋼電線管（CP管）、屋外埋設配管は波付硬質ポリエチレン管（FEP管）を使用する。なお、高圧配線の地中埋設配管については、ポリエチレンライニング電線管（PE管）とする。 ロ　図示ない限り配線器具プレートは鉄金属製またはステンレス製とする。 ハ　スイッチ子多数ある場合には配管隠蔽と協議し、ホームスイッチを使用する。 ニ　建物ＥＸＰＪ部分及び機器接続箇所に使用する可とう電線管は、ピニル被覆付きとする。 ホ　照明器具は原則として、省エネ型(インバーター器具等)及び公共施設用器具とすること。 ヘ　将来用予備空配管には、ピニル被覆鉄線(1.6mm)を入線し、名札を取付ける。 ト　プルボックスは工場製作品を使用する。 チ　図示ない限り露出配管は、全て塗装する。(機械室、電気室内の塗装　要・否) (ＥＰＳ、共同溝内の塗装　要・否) リ　露出配管を行う場合は、施工前に素地ごしらえ（エッチングプライマー等）と下塗りを行い、配管施工後に仕上塗装を行う。 ヌ　機器据付・設置については、「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。 ル　当鉄工事において、既設配管・既設埋設配管があった場合は、監督職員の指示により迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は、特に既設配線の行先を調査確認の上、安全に処理する。 オ　グリーン購入法に基づき環境負荷の低減に努めること。
※29 電子納品	竣工時、工事の概要および機器台帳を建築課所定の様式により電子媒体で提出すること。
※30 暴力団員等による不当介入の排除	市の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について） １ 受注者（請負人または受注者）は、暴力団員等（暴力団の構成員および暴力団関係者、その他市発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求または業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。 ２ 受注者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書（別記様式第１号）により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、受注者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 ３ 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかにかなり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
31 共通費実態調査対象工事	本工事は、請負者による営繕工事の実施状況を費用の面から把握し、発注者における工事費積算に適切に反映することを目的とした、共通費実態調査の対象工事である。なお、調査票は、監督職員から配布するものとする。
※32 既存適用事項	本工事に於いて既設設備との接続関連工事が生じるが為、既設設備の機能を停止して接続工事等が生じるがその工事期間においては施設側と充分に協議して施設運営に支障が発生無きよう配慮する事とし、又、既設設備の機能を低下させては成らない。尚、工事施工に当たっては監督職員の指示に従い他工事との関連を考慮して支障が生じないように施工すること。
※33 現場の調整	工事のスケジュール調整の為の連絡調整一切を含む。 既設建物解体に支障のない程度の機器及び配管類の撤去を行う。 また、各種添付図面は参考図、参考数量とし施工範囲等は十分に現地確認を行うこと。
※34 製本図書	落札業者は工事に先立ち、下記に示す製本図書を作成し提出すること。 ※製本図書（A1）及びA3縮小製本（表紙及び背にタイトルを入れる事。）部数：Ａ１×１部、Ａ３×５部 配布先：浅井中学校、長浜市教育委員会、監理事務所（建築用・設備用）、現場用
※35 その他	自主検査及び立会の監督職員諸費用は全て本工事に含む。電力会社、消防署（危険物及び消防設備等）及び各諸官庁への申請手続き及び申請手続き諸費用も全て本工事に含む。
※36 石綿含有建材の調査	・大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する諸法令等に基づき実施すること。 ・石綿の事前調査は、建築物石綿含有建材調査者講習登録規定に規定する建築物石綿含有建材調査者等、一定の知見を有する者が実施するように努めること。なお、令和5年10月1日以降に解体・改修工事に着手する場合は、建築物石綿含有建材調査者等有資格者によるものとすること。 ・事前調査結果は書面で発注者に説明すること。 ・事前調査結果を作業場に備え付け、掲示すること。 ・工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修工事等の事前調査を実施したときは、その結果をエ事開始日までに石綿事前調査報告システムにより労働基準監督署および県（大津市内は大津市）に報告すること。

電気設備工事

種目	適用	項目	特記事項
①高(低)圧引込設備	○	工事範囲及び説明	高(低)圧引込み口より、受電設備(開閉器)に至るまでとする。
	○	電気方式	３ 相 ３ 線式 ６６００ Ｖ 、 １ 相 ３ 線式 ２１０ ／１０５ Ｖ
	○	施工方法	地中　(架空)
	○	使用電線	6kV EM-CE (6kV EM-CET)　600V EM-CE　600V EM-CET　OE　DV　導入線1.6mm
	○	負担金	要　(不要)
	○	その他	架空引込の場合は太陽光に対する耐光性を考慮し、電線種別/工事方法を決定すること。
②受変電設備	○	工事範囲及び説明	高圧引込線接続より、各機器取付け及び低圧配電盤取付け完了までとする。
	○	電気方式	1次側　3相3線式6,600V、2次側　3相 3線式210V　単相 3 線式210/105V
	○	形式	屋内型　フレーム組立開放型　(キュービクル)
	○	配電盤	(高圧配電盤)　(低圧配電盤)
	○	変圧器	(３相)　(単相)
	○	母線	(KIP)　(PDC)　銅棒
	○	付属品・予備品	電力ヒューズ（　1組）　フック棒（大・小）　絶縁マット Ｂ種接地抵抗値は、関西電力と打合せた値とする。
③電灯・動力幹線設備	○	工事範囲及び説明	低圧配電盤より動力盤取付けまでとする。
	○	電気方式	3相3線式210V　単相 3 線式210/105V
	○	分電盤	電灯・動力分電盤（露出型　面　埋込型　面）
	○	施工方法	GP管、FEP管、ケーブル配線、架空配線
	○	使用電線	(EM-IE)　OC　DV　(600V EM-CE)　(600V EM-CET)　EER　EEF　FP-C
	○	その他	架空配線の場合は太陽光に対する耐光性を考慮し、電線種別/工事方法を決定すること。
④電灯・コンセント設備	○	工事範囲及び説明	電灯盤　より配管配線器具取付けまでとする。
	○	施工方法	ＦＥＰ管、ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	(EM-IE)　(600V EM-CE)　600V EM-CET　(EEF)　FP-C　(EM-AE)
	○	照明器具	姿図による、又は公共施設品番による。
	○	配線器具	大角型
	○	その他	架空配線の場合は太陽光に対する耐光性を考慮し、電線種別/工事方法を決定すること。
⑤動力設備	○	工事範囲及び説明	動力盤　より機器までの配管配線とする 漏電遮断器回路は、他の接地線に接続せず単独接地とする。
	○	電気方式	3相3線式210V　3相　線式　V
	○	施工方法	ＧＰ管、ＦＥＰ管、ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	(EM-IE)　HIV　OW　DV　(600V EM-CE)　(600V EM-CET)　(EM-CEES)　FP-C
⑥拡声設備	○	工事範囲及び説明	拡声主装置　よりスピーカーまでの配管、配線、機器取付け、調整までとする。
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	EM-IE　HIV　(HP)　MVVS　(EM-AE)
	○	機器仕様	凡例、弱電機器姿図参照
			架空配線の場合は太陽光に対する耐光性を考慮し、電線種別/工事方法を決定すること。
⑦電話設備	○	工事範囲及び説明	保安器函取付け及び引込み口　よりこれに至る配管、保安器函より交換機、端子盤を経て各電話機に至る配管配線調整までとする。
	○	施工方法	ＰＦ管
	○	方式	電子ボタン式　電子交換式
	○	使用電線	CCP(市内ＣＣＰケーブル)　(EBT(電子ボタン電話用ケーブル)) EM-CPEE(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル) PE-V(構内ケーブル)　EM-TIEF(屋内用通信電線)　(導入線1.6mm)
	○	機器仕様	凡例、弱電機器姿図参照
⑧電気時計表示設備	○	工事範囲及び説明	主装置より子機に至る配管、配線、機器替え、調整までとする。
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	EM-IE　芯ビニルコード　(EM-AE)
	○	機器仕様	凡例、弱電機器姿図参照
⑨通信・信号設備	○	工事範囲及び説明	主装置及び親機より各機器及び子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。情報通信設備は施工に先立ち協議する事。（情報通信設備、インターホン設備、監視カメラ設備、電気錠設備）
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	(EM-CPEE)(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル) CPV(制御用EPゴム絶縁ビニルシースケーブル)　(EM-CEE)　CPEV　(UTP)
	○	機器仕様	凡例、弱電機器姿図参照　(導入線1.6mm)
⑩テレビ共視聴設備	○	工事範囲及び説明	ＴＶ－ＡＮＴより引き込みブースター、端子盤を経て末端整合器に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	(EM-S-5CFB)　(EM-S-7CFB)　S-5CFB
	○	機器仕様	凡例による。 地上デジタル波対応機器とする。
	○	電界強度測定	施工前に測定し、各局毎の電界強度測定値を提出する。 アンテナ位置は建築意匠、強度等を考え監督職員と協議する。
⑪自動火災報知設備	○	工事範囲及び説明	受信盤より末端感知器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取付ける。（火災通報設備共）
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	EM-IE　HIV　(HP)　(EM-AE)　AE
	○	機器仕様	凡例による。
⑫ガス漏れ警報設備	○	工事範囲及び説明	受信盤　より末端感知器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取付ける。
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	EM-IE　(EM-AE)　EM-CPEE
	○	機器仕様	凡例による。
	○	その他	単独式ＬＰＧガス漏れ警報器を取り付ける。
⑬防火戸自閉設備	○	工事範囲及び説明	連動制御盤　より末端感知器・自閉器具までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。
	○	施工方法	ＰＦ管、ケーブル配線
	○	使用電線	EM-IE　HIV　HP　(EM-AE)　(EM-HP)
	○	機器仕様	凡例による。
14 雷保護設備		工事範囲及び説明	突針取付けより接地極埋設までの配管配線接地測定を行う。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。
		施工方法	JISA4201に準じて施工する。
		突針	JISA4201に準じる。
		試験用端子	JISA4201に準じる。
		使用導線	JISA4201に準じる。
15 自家発電設備		工事範囲及び説明	機器据付より試運転調整までとする。（地下タンク、燃料小出槽：本工事）
		施工方法	ＣＰ－Ｅ管、ＣＰ管、ＰＦ管、ケーブル配線工事
		定格	容量　９０　kVA　電圧　２１０　Ｖ
		使用電線	EM-IE　OC　DV　600V EM-CE　600V EM-CET　EER　EEF　FP-C
		機器仕様	日本内燃力発電設備協会認定合格品とする。
		配管材料	屋外、一般配管：配管用炭素鋼鋼管（黒）(露出部)、配管用炭素鋼鋼管（黒）(埋設部)
		防食工事	要　、地下タンク及び埋設配管に電食（電車用迷走電流）対策工事を行うこと。
⑯機械警備設備	○	工事範囲及び説明	警備保障会社用受信盤より各受口までの空配管工事一切を行う。 警備保障会社と事前に打合せを行い、支障の無いように施工する。 なお、警備計画の変更、建築構造上の変更等により配管ルートに変更が生じた場合で経微なものは監督職員の指示により本工事により行う。
	○	施工方法	ＣＰ－Ｅ管、ＣＰ管、ＰＦ管、ケーブル配線工事
	○	使用電線	EM-IE　HIV　HP　EM-CEES　(EM-AE)(導入線1.6mm)
	○	機器仕様	凡例による。
17 太陽光発電設備		工事範囲及び説明	パワーコンディショナより接続箱、太陽電池モジュールまでの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 なお、メーカーの責任施工とし、架台（建築工事）とよく打合せの上、施工する。
		施工方法	ＣＰ－Ｅ管、ＣＰ管、ＰＦ管、ケーブル配線工事
		使用電線	EM-IE　HIV　HP　EM-CEES　EM-CE
		機器仕様	凡例による。
⑱撤去工事	○	工事範囲及び説明	1. 本工事は建物改修、解体に伴い、電気設備機器及び配線の撤去及び処分を行う。 2. 撤去資材において処分は産廃処分とし、銅類（電線、ｹｰﾌﾞﾙ）は売却し、見積に計上する。

使用機材製造者指定

本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、建築課所定の様式により承諾を得て使用のこと。

適用	機材名	製造業者					
○	電線類	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
○	ケーブル類	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
○	電線管類	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
	気中開閉器						
	ガス開閉器						
	避雷器						
	高圧開閉器						
	高圧遮断器						
	変圧器						
	コンデンサ						
	キュービクル	藤原電機	大正電機	名神電機	新岩村電機		
○	配分電盤	藤原電機	大正電機	名神電機	新岩村電機	日東	パナソニック　内外　河村
○	配線用遮断器	東　芝	日幸電機	日立製作所	三菱電機	パナソニック	寺崎
○	照明器具	小泉産業	東芝ﾗｲﾃｯｸ	日本電池	日立照明	三菱電機	パナソニック
○	配線器具	神保電器	東芝ﾗｲﾃｯｸ	パナソニック			
○	放送機器	キノンピクス	JVCケンウッド	パナソニック	ＴＯＡ		
○	電話装置	スイタ情報	ＮＥＣ	東芝ﾗｲﾃｯｸ	富士通		
○	時計	キノンピクス	ＴＩＣシチズン	服部セイコー	パナソニック		
○	インターホン	パナソニック	アイホン	ケアコム			
○	監視カメラ、表示器	キノンピクス	JVCケンウッド	パナソニック	アイホン	ケアコム	ＴＯＡ
○	テレビ共聴機器	八木アンテナ	ＤＸアンテナ	マスプロ電工	パナソニック		
○	火災報知機器	能美防災	ニッタン	ホーチキ	パナソニック		
○	ガス漏れ警報器	大阪ガス	ニッタン	ホーチキ	能美防災	パナソニック	矢崎
○	防火戸自閉機器	能美防災	ニッタン	ホーチキ	パナソニック		
	避雷針						
	自家発電機器						
	蓄電池						
○	コンクリート柱	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
○	マンホール蓋	カネソウ	小　島	長谷川	福西鋳物	北勢工業	

工　事　区　分　表

下記の項目は ○ 印部分を区分して施工する。但し図面その他に特記のあるものは、それに従う。

No	工　事　項　目	建築	機械	電気			別途	備　考
1	躯体貫通スリーブ入・箱入							
2	躯体貫通孔・箱入れ部の施工後の孔埋め							
3	設備用躯体貫通の補強筋及び開口部補強筋							補強数量表による
4	地下消火水槽、蓄熱槽などの躯体内外防水仕上、マンホール、タラップ並びに連通管							
⑤	点検口の製作取付（床、壁、天井）	○						
⑥	吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカー等の埋込器具取付のための墨出し		○	○				
⑦	吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカー等の埋込器具取付のための孔開・補強	○						補強数量表による
⑧	建物外壁に取付く給・排気ガラリの製作取付	○	○					レジスターは建築工事
⑨	建具ガラリの製作取付	○						建具表による
⑩	機械・機器類の基礎		○	○				図示による
⑪	機器用アンカーボルト		○	○				
⑫	受水槽・高架水槽・キュービクル		○	○				
13	受水槽・高架水槽用基礎	○						
14	オイルタンク							
15	同上基礎及び躯体							図示による
16	サービスタンク用防油堤							
17	グリストラップ							
⑱	既製品流し・ガス台	○	○					
19	便所廻りの手すり							
⑳	換気扇		○					
㉑	同上取付枠		○					
㉒	天井扇・ダクト・ガラリ・ベントキャップ		○					
㉓	フードの製作・取付		○					
㉔	空調自動制御盤及び機器の取付・配管配線・調整		○					
㉕	同上の一次側配管配線工事			○				
㉖	防煙シャッターの一次側配管配線			○				
㉗	防煙シャッターの二次側配管配線・調整			○				
㉘	同上煙感知器・連動装置・制御盤			○				
㉙	防火扉の一次側配管配線			○				
㉚	防火扉の二次側配管配線・調整、開放装置			○				
㉛	同上煙感知器・連動装置・制御盤			○				
㉜	煙感知器連動のダンパーのレリーズ(防煙シャッター用)			○				
㉝	同上用の感知器及び配管配線			○				
㉞	同上用非常電源装置			○				
35	自動ドアの取付及び調整・検査スイッチ、駆動装置二次側配線							
36	同上一次側配管配線							
㊲	液面電極棒の取付及び調整			○				
㊳	受水槽（ポンプ室）一次側配管配線			○				
㊴	同上二次側配管配線・調整			○				
㊵	便所用及び給湯設備の一次側配管配線			○				
㊶	同上二次側配管配線・調整		○					
42	合併処理槽の躯体・モルタル仕上・マンホール・チェッカープレート							
43	同上内部装置・機械配管及び二次側配管配線							
44	同上一次側配管配線							
45	手洗いカウンター							

No	工　事　項　目	建築	機械	電気			別途	備　考
46	洗面カウンター用洗面器							
㊼	消火ポンプユニット一次側配管配線			○				
㊽	消火ポンプユニット・二次側配管配線・調整			○				
㊾	照明器具・配管・ライティングダクト等吊ボルト用インサート			○				
㊿	ダクト・給排水管等吊りボルト用インサート		○					
51	厨房器具							
52	同上接続配管・電源接続工事							
53	実験台、調理台	○						
54	同上接続配管・電源接続工事		○	○				
55	設置機器取付用ＡＬＣ版等の孔明け及び補強							
56	消火器	○						変電設備・ＥＶ機械室については、各工事に含む
57	ルーフドレイン	○						
58	汚水・雑排水の会所桝・排水管		○					
59	ユニットバス本体及び据え付け(ユニットシャワー含む)	○						
60	洗濯機パン		○					
61	上水道引込工事							加入金別途
62	下水道引込工事（公桝設置）							既存引込管流用
63	都市ガス引込工事							敷地内は本工事とし、市道部は別途工事
64	洗面化粧台		○					
65	ユニットシャワー用シャワーバス水栓		○					US付属品
66	ユニットシャワー用排水管接続		○					
67	外構フェンス及び基礎	○						
68	雨水排水の会所桝・排水管	○						
69	ヒートポンプエアコン機器		○					
70	同上冷媒配管及びドレン管		○					
71	同上一次側配管配線			○				
72	同上二次側配管配線		○					
73	同上室外機基礎・架台（Ｈ）	○						図示による
74	昇降機の一次側配管配線							
75	昇降機の出入口・三方枠・カゴ内インターホン取付・制御盤・二次側配管配線							
76	昇降機のインターホン用配線							
77	昇降機のインターホン用配管（シャフト内）							
78	昇降機のインターホン用配管（シャフト外）							
79	監視室等のインターホン取付調整							
80	昇降機用油配管工事							
81	同上用床ピット							
82	昇降機機械室防油堤							
83	昇降機ピット内点検用コンセント							
84	昇降路・ピットモルタル防水仕上げ							
85	昇降機機械室内ホイスティングフック							
86	昇降機各出入口・インジケーター押ボタン等の孔明工事							
87	昇降機機械室床シンダーコンクリート打設及び防塵塗装							
88	昇降機機械室内換気扇・サーモスタットの取付							
89	竣工時までの工事用及び調整用電気・水道・ガス等基本料、使用料	○	○	○				
90	電動シャッター　１次側			○				
91	電動シャッター　２次側			○				
92	防火上主要な間仕切り壁の既設開口部の穴埋め措置	○						
93	防火上主要な間仕切り壁の既設開口部の配管撤去後の防火区画措置		○	○				

設　備　用　の　開　口　補　強　数　量　表

1．設備用躯体貫通補強筋及び開口補強筋

1）梁貫通補強筋（貫通孔Ｄ／３以下、梁巾＝４００以下の場合、Ｄは梁せい）

貫通内径（φ）		数　量	備　考
100＜H≦200	φ125		
	φ150		
	φ200		
200＜H≦300			
300＜H≦400			

※貫通内径１００φ未満の時は補強を必要としない　　Ｈ：貫通内径mm

2）スラブ開口補強筋

開口面積（ｍ２）	数　量	備　考
Ａ≦０．３		
０．３＜Ａ≦１．０		

※スラブ筋を切断しない場合は補強を必要としない。　　Ａ：開口面積ｍ２

3）壁開口補強

開口面積（ｍ２）	数　量	備　考

※壁筋を切断しない場合は補強を必要としない。

2．設備用下地材開口補強

1）壁開口補強　軽量鉄骨下地、木軸等

開口寸法（mm）	数　量	備　考
1040 X 1370H	3	機械（屋内消火栓）HB-2

2）天井開口補強

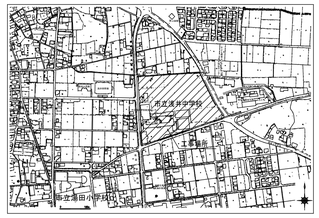
開口寸法（mm）	数　量	備　考	開口寸法（mm）	数　量	備　考
1140 X 618	2	機械（ACR-1,2）	φ150	6	電気 照明(K-15W)
840 X 618	1	機械（ACR-3）	φ200	55	電気(埋込スピーカー)
315 X 315	5	機械（F24-1,F-1）	φ170	2	電気(サブスピーカー)
315 X 315	4	機械（F-2,FK-1）			
260 X 260	2	機械（F24-2）			
180 X 180	1	機械（FW-2）			
395 X 395	1	機械（HE24-2）			
φ100	1	機械（OAG-1）			
φ150	3	機械（OAG-2）			

特記事項

1．設備用の開口補強数量は設計上の必要数量であり、施工上必要個所と相違ある場合には監督職員の指示により、数量が増減するも工事金額内で処理する。

■参考工程表

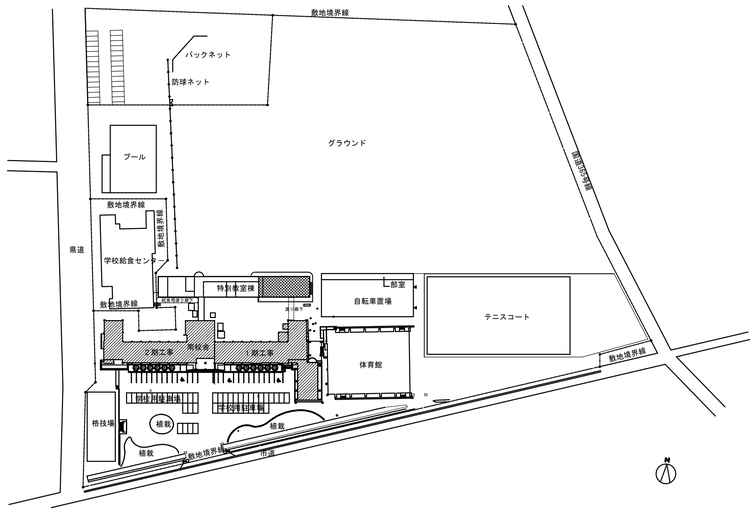
工事区分	工事内容 ＼ 年度 / 月	2022年(令和4年)度 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2023年(令和5年)度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2024年(令和6年)度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本工事	●南校舎長寿命化改修工事 建築工事・電気設備工事・機械設備工事						仮設職員室改修工事						備品移動	1期工事					備品移動			多目的ルーム復旧工事			備品移動	2期工事 汚水配管工事					備品移動	給食用渡り廊下屋根撤去		
別途工事	●仮設校舎リース 建築工事・電気設備工事・機械設備工事 （リース期間17カ月）	準備工		申請			仮設校舎１期工事							リース期間							仮設校舎２期工事					リース期間					解体撤去・グラウンド整備 （校舎） 解体撤去 （渡り廊下）		舗装工事	
ローテーション		0（現況図）					図１		（１）				図２		（２）						図３（３）				図４		（４）				図５		（５）



付近見取図　1/10000

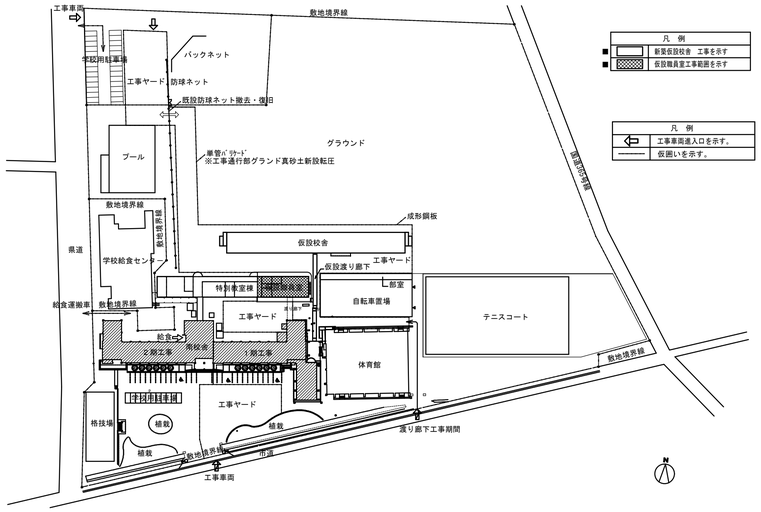
ローテーション図０（現況図）

（仮設関連工事）
Ｒ４．８ ～１２



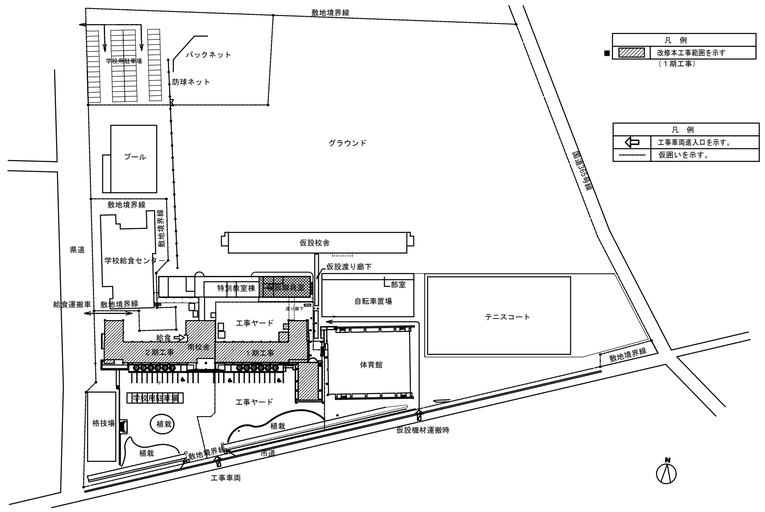
ローテーション図１

（仮設関連工事）
ＳＴＥＰ１　Ｒ５．１～７



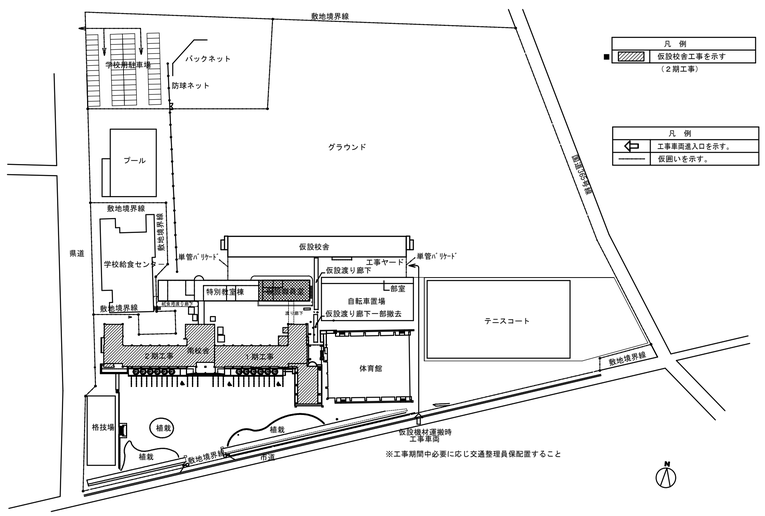
ローテーション図２

（１期工事）
ＳＴＥＰ２　Ｒ５．８～６．３



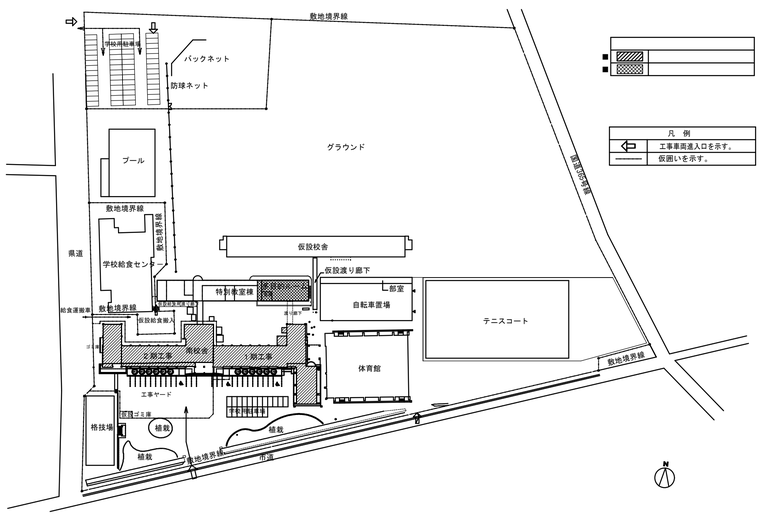
ローテーション図３

（仮設校舎２期工事）
ＳＴＥＰ３　Ｒ６．３～６．４



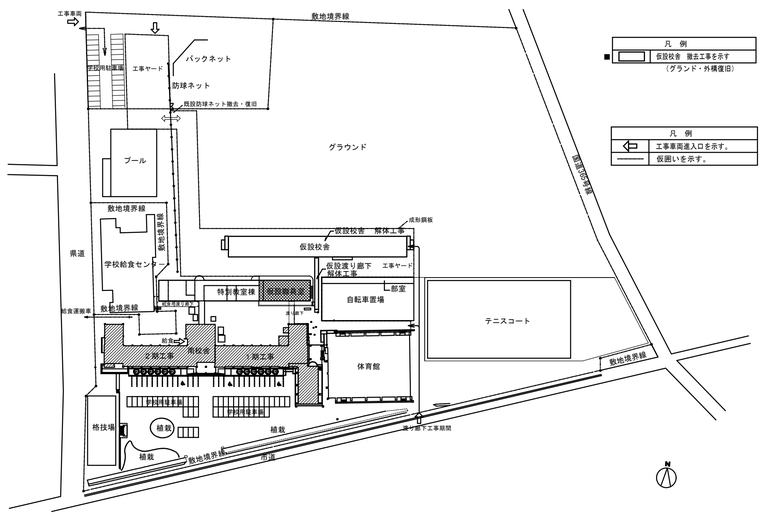
ローテーション図４

（２期工事）
ＳＴＥＰ４　Ｒ６．４～１２



ローテーション図５

（仮設解体復旧工事）
ＳＴＥＰ５　Ｒ７．１～３
（渡り廊下の解体撤去は Ｒ７．１）



訂	月 . 日		月 . 日		月 . 日	
	.		.		.	
	.		.		.	
正	.	$F	.		.	

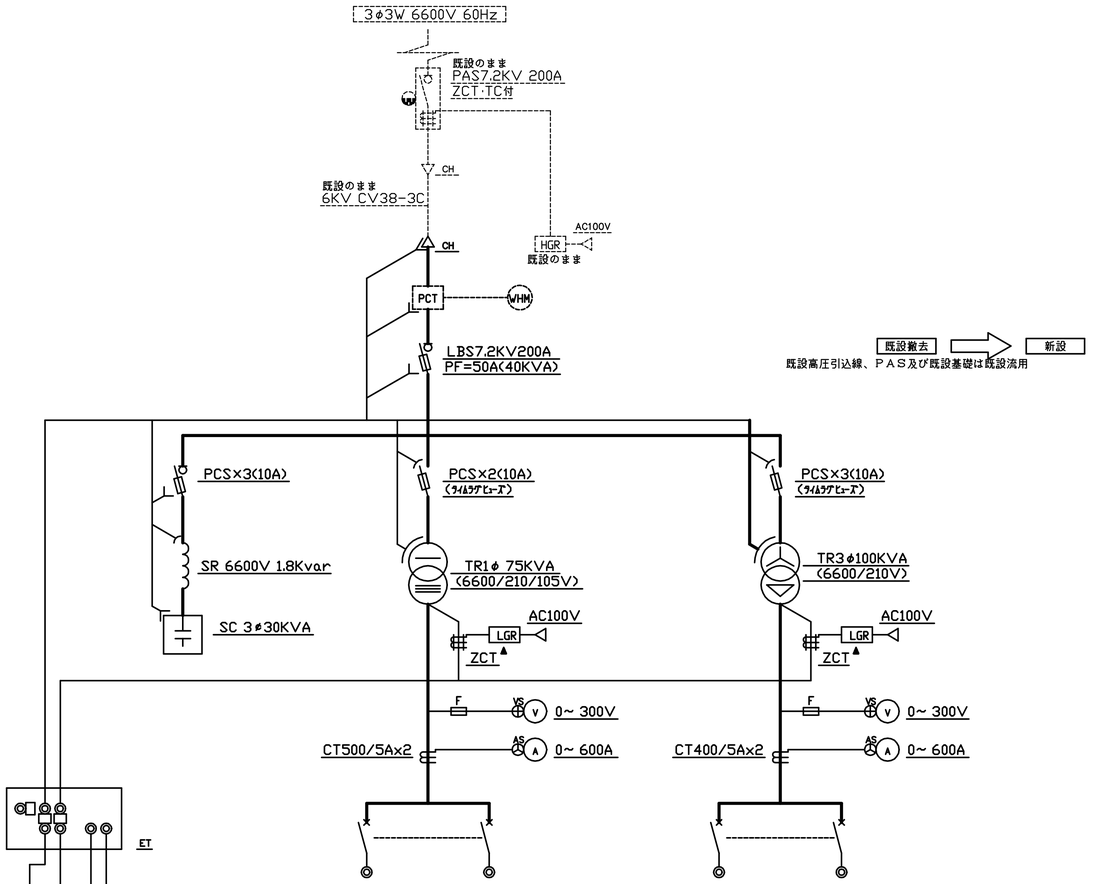
建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . .

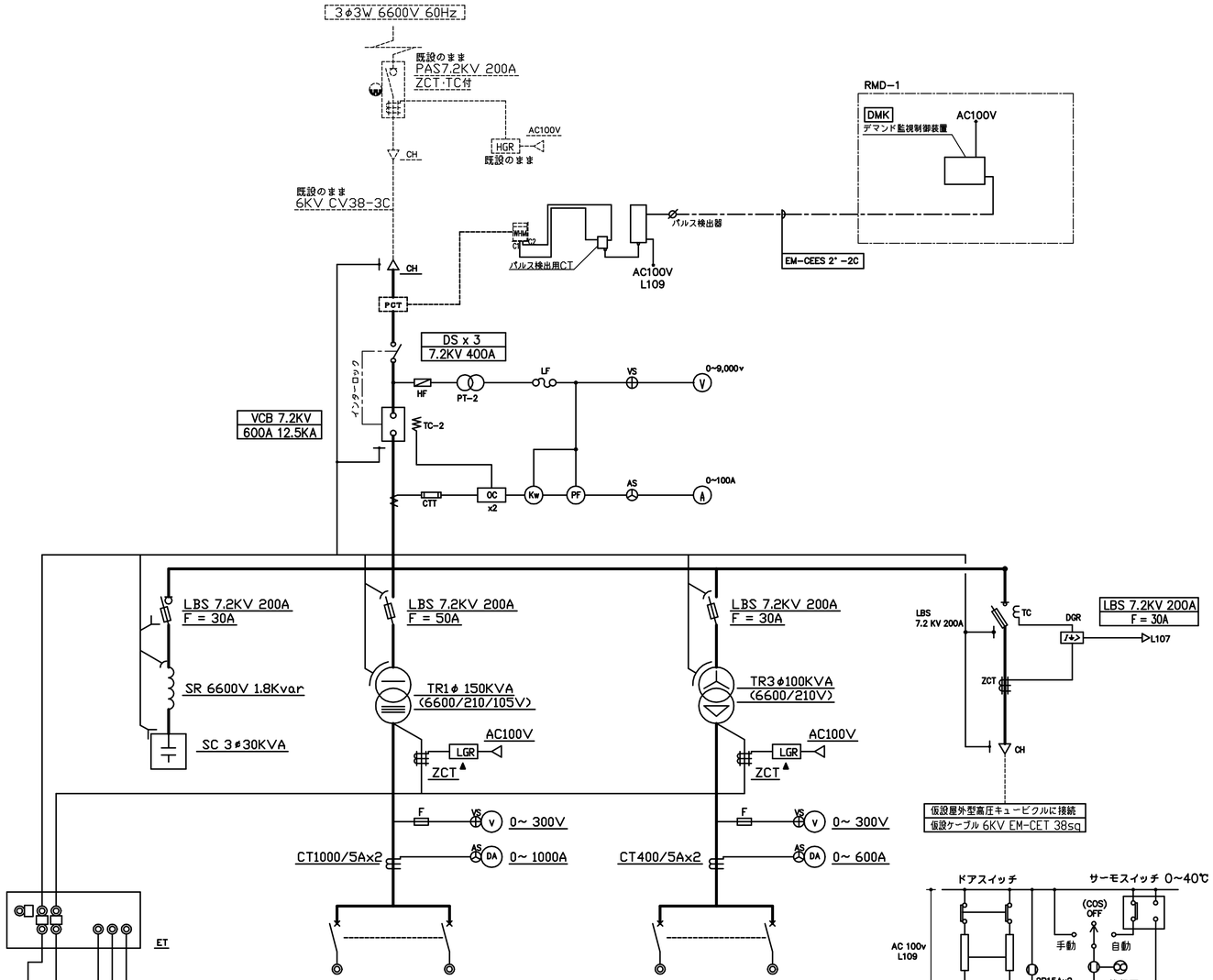
電気設備工事	SCALE　1：	E
工事ローテーション図、参考工程表	1：	No. 3／151
付近見取図	1：10000（A1）	
	1：20000（A3）	



幹線番号	回路名称	幹線容量 (KVA)	開閉器	配線
L101	電灯動力端子盤 1LMT-1		MCB3P 225AF200AT	CVT 100
L102	電灯動力端子盤 2LMT-1		MCB3P 100AF100AT	CVT 38
L103	電灯動力端子盤 LMT-1		MCB3P 225AF200AT	CVT 60
L104	体育館送り		MCB3P 225AF200AT	CVT 60
L105	電灯動力端子盤 LMT-2		MCB3P 225AF125AT	CVT 38
L106	電灯動力端子盤 LMT-3		MCB3P 225AF100AT	CVT 38
L107	HGR電源		MCB2P 50AF 20AT	
L108	LGR電源		MCB2P 50AF 20AT	
L109	所内電源		MCB2P 50AF 20AT	
	修徳館		MCB3P 100AF100AT	
	予備		MCB3P 100AF100AT	

幹線番号	回路名称	幹線容量 (KW)	開閉器	配線
M101	電灯動力端子盤 1LMT-1		MCB3P 225AF100AT	CVT 38
M102	電灯動力端子盤 2LMT-1		MCB3P 225AF225AT	CVT100
M103	消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟ		MCB3P 100AF100AT	FP14~3C
M104	予備		MCB3P 100AF100AT	
M105	予備		MCB3P 100AF 60AT	
M106	予備		MCB3P 50AF 30AT	
M107	電灯動力端子盤 LMT-1		MCB3P 225AF200AT	CVT100
M108	電灯動力端子盤 LMT-3		MCB3P 225AF125AT	CVT 38
M109	予備		MCB3P 400AF400AT	
M110	予備		MCB3P 100AF100AT	
M111	空調動力盤 M-3		MCB3P 100AF50AT	
	予備		MCB3P 100AF100AT	

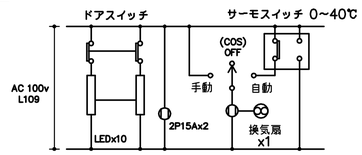
注記：破線は既設のままとする。



幹線番号	回路名称	幹線容量 (KVA)	開閉器	配線
L101	電灯動力端子盤 1LMT-1		MCB3P 225AF200AT	CVT 100
L102	電灯動力端子盤 2LMT-1		MCB3P 100AF100AT	CVT 38
L103	電灯動力端子盤 LMT-1	98.814	MCB3P 400AF400AT	CET 150x2
L104	体育館送り		MCB3P 225AF200AT	CVT 60
L105	電灯動力端子盤 LMT-2	37.715	MCB3P 225AF200AT	CET 150
L106	電灯動力端子盤 LMT-3	34.19	MCB3P 225AF175AT	CET 150
L107	DGR電源		MCB2P 50AF 20AT	
L108	LGR電源		MCB2P 50AF 20AT	
L109	所内電源		MCB2P 50AF 20AT	
L110	修徳館		MCB3P 100AF100AT	
L111	HGR電源		MCB2P 50AF 20AT	
L112	予備		MCB3P 100AF100AT	
L113	予備		MCB3P 225AF200AT	

注記：破線は既設のままとする。

幹線番号	回路名称	幹線容量 (KW)	開閉器	配線
M101	電灯動力端子盤 1LMT-1		MCB3P 225AF100AT	CVT 38
M102	電灯動力端子盤 2LMT-1		MCB3P 225AF225AT	CVT100
M103	消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟ	7.5	MCB3P 100AF100AT	FP14~3C
M104	予備		MCB3P 100AF100AT	
M105	予備		MCB3P 100AF 60AT	
M106	予備		MCB3P 50AF 30AT	
M107	電灯動力端子盤 LMT-1	15.8	MCB3P 100AF100AT	CET 38
M108	電灯動力端子盤 LMT-3		MCB3P 225AF125AT	CVT 38
M109	予備		MCB3P 400AF400AT	
M110	予備		MCB3P 100AF100AT	
M111	空調動力盤 M-3		MCB3P 100AF50AT	



（注記）

1. 変圧器には，防震装置を設ける。
2. 使用するＰＴ．ＣＴはエポキシモールド型とする。
3. ウエザーカバーはステンレス製防虫網付とする。
4. 変圧器は、油入自冷式とする。（トップランナー適合品）
5. 銅バー接続箇所には、サーモラベルを取付けの事。
6. △ 印は、警報盤に遠方表示とする。
7. 照明器具は、ＬＥＤとする。
8. 開閉器はフラッシュプレート埋込型とする。
9. 名称板は、各裏表取付とする。
10. 点検通路には、感電防止用パネル取付のこと。
11. 主任技術者等にて各種試験を行い記録書提出のこと。
12. 点検通路には、感電防止用パネル取付のこと。
13. ＡＢＣ粉末消火器10型・屋外SUS製格納箱含む（本工事）
14. 所轄消防署に非常電源用受電設備の設置届出書を設置の3日前までに届出のこと。
15. コンクリート基礎は本工事とする。
16. キュービクルは消防認定品とする。
17. キュービクルの形状および寸法は参考とする。
18. 高圧機器は撤去前にPCB含有について調査し監督員に報告すること。

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

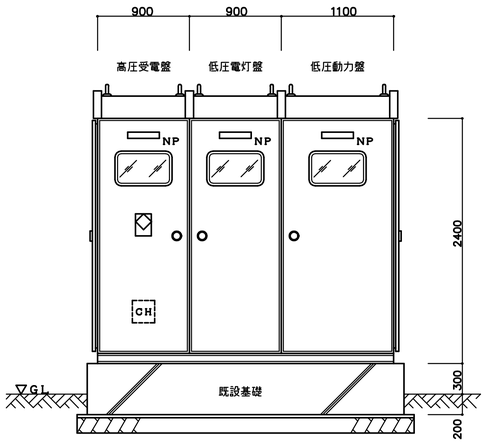
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

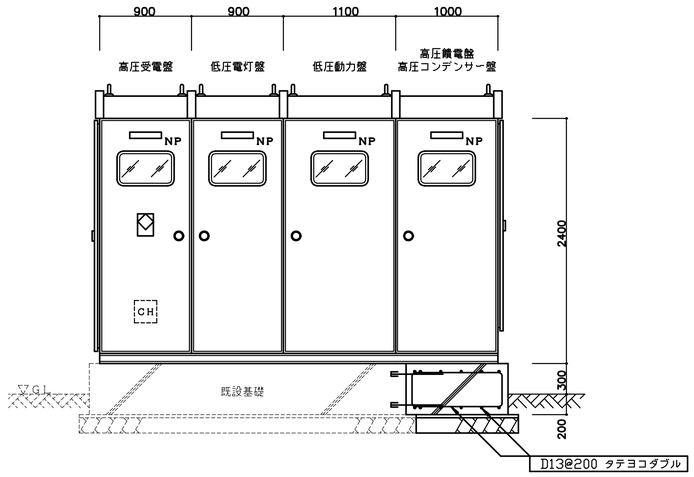
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

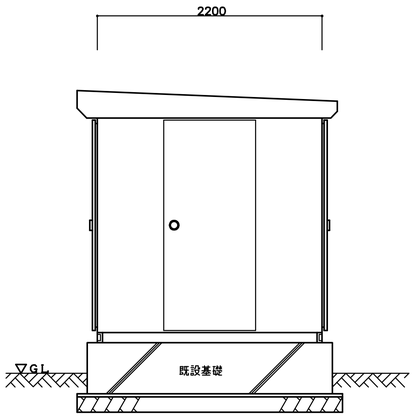
工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
受変電設備図	1 :	No. 4/151
撤去、新設　高圧キュービクル結線図	1 :	
	1 :	





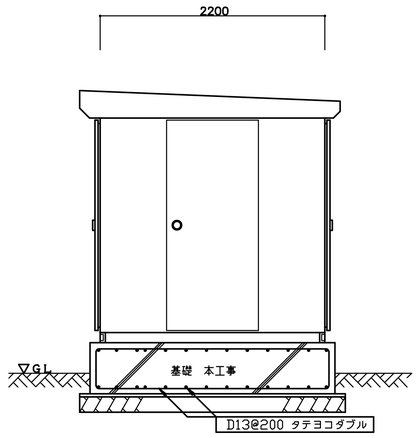
既設撤去 → 新設
既設基礎のみ流用



高圧キュービクル寸法は、参考寸法とする。

既設撤去

高圧キュービクル参考立面図　　S = 1:30



高圧キュービクル寸法は、参考寸法とする。

新設

高圧キュービクル参考立面図　　S = 1:30

コンクリート仕様：24−15−20とする。
あと施工アンカー仕様：D13@200

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
受変電設備図		1 :	No. 5 / 151
既設撤去、新設　高圧キュービクル立面図		1 : 30(A1)	
		1 : 60(A3)	

MCB3P50AF40AT x 1
MCB3P50AF50AT x 2
MCB3P100AF60AT x 1
MCB3P225AF200AT x 1

L103
1φ3W60HZ210v/105v

150°x2

負荷名称		容量	回路番号		回路番号	容量		負荷名称
L−1	VA	10025 VA		3P50/50	3P100/60	12982 VA	VA	L−2
L−3	VA	10919 VA		3P50/50	3P225/200	32200 VA	VA	LMT−0
体育館送り	VA	VA		3P50/40				

MCB2P50AF20AT x 6 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号		回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
EV用コンセント	200 VA	VA	A1		A2	VA	200 VA	HUB収納盤
防火シャッター（中央階段）	100 VA	VA	S1		S2	VA	100 VA	防火シャッター（西階段）
防火シャッター（東階段）	100 VA	VA	S3		SP	VA	VA	予備

MCB3P225AF200AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号		回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
給食用ワゴン受1 エアコン	1317 VA	VA	AC1	200V 200V	AC2	VA	3190 VA	用務員室 エアコン
相談室 エアコン	2850 VA	VA	AC3	200V 200V	AC4	VA	2370 VA	適応指導教室1 エアコン
換気扇電源	900 VA	VA	K1		K2	VA	1000 VA	換気扇電源
応接室、校長室	VA	720 VA	L1		L2	1359 VA	VA	職員室、印刷室、放送室
男子職員更衣室、女子職員更衣室	VA	264 VA	L3		L4	445 VA	VA	男子便所（東）、女子便所（東）、多目的便所4
階段（東）	VA	55 VA	L5		L6	352 VA	VA	廊下（東）、昇降ホール、職員玄関、倉庫
玄関ホール、昇降口、ホール（1）、ピロティ、外壁	VA	853 VA	L7		L8	100 VA	VA	EV照明
会議室、保健室、脱衣室2、収納、相談室	VA	966 VA	L9		L10	710 VA	VA	美術室、美術準備室
適応指導教室1、適応指導教室2	VA	452 VA	L11		L12	246 VA	VA	給食用ワゴン受1、給食用ワゴン受2、用務員室
職員女子便所	VA	165 VA	L13		L14	1200 VA	VA	職員男子便所照明、コンセント
男子便所（西）、女子便所（西）	VA	524 VA	L15		L16	349 VA	VA	廊下（西）
階段（西）、外壁	VA	75 VA	L17		L18	119 VA	VA	玄関（西）、玄関ポーチ（西）、外壁
玄関（中央）、玄関ポーチ、外壁	VA	286 VA	L19		L20	77 VA	VA	階段（中央）
相談室、応接室 コンセント	800 VA	VA	1		2	VA	800 VA	男子職員更衣室、女子職員更衣室、倉庫 コンセント
男子便所（東） コンセント	1200 VA	VA	3		4	VA	1200 VA	女子便所（東） コンセント
多目的便所4 温水洗浄便座	1260 VA	VA	5		6	VA	600 VA	玄関ホール、昇降口、ホール（1） コンセント
廊下（東） コンセント	800 VA	VA	7		8	VA	800 VA	保健室 コンセント
保健室 コンセント	900 VA	VA	9		10	VA	1200 VA	保健室 オートクレーブ
会議室 コンセント	800 VA	VA	11		12	VA	1000 VA	美術室、美術準備室 コンセント
美術室 コンセント	600 VA	VA	13		14	VA	1200 VA	適応指導教室1、適応指導教室2 コンセント
用務員室 コンセント	800 VA	VA	15		16	VA	800 VA	給食用ワゴン受1、給食用ワゴン受2 コンセント
給食用ワゴン受1 冷蔵庫	295 VA	VA	17		18	VA	1200 VA	男子便所（西） コンセント
女子便所（西） コンセント	1200 VA	VA	19		20	VA	1200 VA	職員女子便所 コンセント
ペーパーライザー給湯器	500 VA	VA	21		22	VA	800 VA	廊下（西） コンセント
電動シャッター	400 VA	VA	23		SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

ELB2P50AF20AT x 4 (200V)
ELB2P50AF20AT x 19 (100V)
MCB2P50AF20AT x 33 (100V)
(L：TOTAL = 9317 VA)
(C：TOTAL = 31688 VA)
(TOTAL = 41005 VA)
TOTAL = 107131 VA

電灯分電盤	LMT−1 (L−1)
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

M107
3φ3W60HZ210v

38°
MCB3P100AF100AT

1	揚水ポンプ盤 MCB3P100AF75AT	7.4	Kw
2	保温庫 ELB3P50AF30AT	2.2	Kw
3	保温庫 ELB3P50AF30AT	2.2	Kw
4	EV電源 MCB3P50AF40AT	3.2 4.0	Kw KVA
5	電動シャッター MCB3P50AF15AT	0.4	Kw
6	電動シャッター MCB3P50AF15AT	0.4	Kw
SP	予備 ELB3P50AF30AT	−	Kw
SP	予備 ELB3P50AF30AT	−	Kw

ET　ET(ELB)

TOTAL=15.8KW

動力分電盤	LMT−1 (M−1)
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

LMT−1
L103
1φ3W60HZ210v/105v
100°

MCB2P50AF20AT x14 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
非常兼務兼用ラック型アンプ	200VA	VA	A1	A2	VA	200VA	親時計
ITVラック架	200VA	VA	A3	A4	VA	200VA	電話主装置
自火報	200VA	VA	A5	A6	VA	200VA	防火戸
ガス漏れ警報	200VA	VA	A7	A8	VA	200VA	一般警報
電話主装置	200VA	VA	A9	A10	VA	200VA	機械警備主装置
デマンド監視制御装置	200VA	VA	A11	A12	VA	200VA	集中空調コントローラー
インターホン親機	200VA	VA	A13	A14	VA	200VA	電気錠

MCB3P225AF200AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
OAタップ PC用	1200VA	VA	1	2	VA	1200VA	OAタップ PC用
OAタップ PC用	1200VA	VA	3	4	VA	1200VA	OAタップ PC用
OAタップ PC用	1200VA	VA	5	6	VA	1200VA	OAタップ PC用
OAタップ PC用	1200VA	VA	7	8	VA	1200VA	OAタップ PC用
OAタップ PC用	1200VA	VA	9	10	VA	1200VA	OAタップ PC用
OAタップ PC用	1200VA	VA	11	12	VA	1200VA	OAタップ PC用
職員室 コンセント	1200VA	VA	13	14	VA	1200VA	職員室 コンセント
職員室 コンセント	600VA	VA	15	16	VA	1500VA	ミニキッチン
校長室 OAタップ PC用	300VA	VA	17	18	VA	700VA	校長室 コンセント
印刷室 コピー機	1200VA	VA	19	20	VA	1200VA	印刷室 コピー機
印刷室 シュレッダー	1200VA	VA	21	22	VA	1200VA	印刷室 コンセント
印刷室 コンセント	1200VA	VA	23	24	VA	1200VA	印刷室 コンセント
印刷室 コンセント	1200VA	VA	25	26	VA	1200VA	放送室 放送卓
放送室 コンセント	600VA	VA	27	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

FLB2P50AF20AT x 3 (100V)
MCB2P50AF20AT x 31 (100V)
L : TOTAL = − VA
C : TOTAL = 32900 VA
TOTAL = 32900 VA

電灯分電盤	L−0
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

総合盤姿図参照

LMT−2
L105
1φ3W60HZ210v/105v
14°

MCB3P50AF50AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
換気扇、サイクル扇電源	600VA	VA	K1	SP	VA	VA	予備
少人数教室（1）、少人数教室（2）	VA	840VA	L1	L2	234VA	VA	廊下（1）、ホール（2）、物入
屋外階段	VA	30VA	L3	SP	VA	VA	予備
少人数教室（1） コンセント	1200VA	VA	1	2	VA	1200VA	少人数教室（2） コンセント
ホール（2）、物入 コンセント	800VA	VA	3	4	VA	800VA	廊下（1） コンセント
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

FLB2P50AF20AT x 2 (100V)
MCB2P50AF20AT x 14 (100V)
L : TOTAL = 1104 VA
C : TOTAL = 4600 VA
TOTAL = 5704 VA

電灯分電盤	L−2−1
屋内露出型	鋼板製扉鍵付

LMT−3
L106
1φ3W60HZ210v/105v
14°

MCB3P50AF50AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
換気扇、サイクル扇電源	600VA	VA	K1	SP	VA	VA	予備
特別支援教室A組、特別支援教室B組	VA	840VA	L1	L2	234VA	VA	廊下（2）、ホール（3）、物入
特別支援教室A組 コンセント	1200VA	VA	1	2	VA	1200VA	特別支援教室B組 コンセント
ホール（3）、物入 コンセント	800VA	VA	3	4	VA	600VA	廊下（2） コンセント
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

MCB2P50AF20AT x 14 (100V)
L : TOTAL = 1074 VA
C : TOTAL = 4400 VA
TOTAL = 5474 VA

電灯分電盤	L−3−1
屋内露出型	鋼板製扉鍵付

L105

1φ3W60HZ210v/105v

150°

MCB3P50AF50AT x 1

負荷名称		容量	回路番号
L−2−1	VA	5704 VA	

3P50/50

MCB2P50AF20AT x 6 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号
T−2	200 VA	VA	A1
防火シャッター（中央階段）	100 VA	VA	S1
防火シャッター（東階段）	100 VA	VA	S3

回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
A2	VA	200 VA	HUB収納盤
S2	VA	100 VA	防火シャッター（西階段）
SP	VA	VA	予備

MCB3P225AF200AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号
換気扇、サイクル扇電源	1400 VA	VA	K1
換気扇、サイクル扇電源	900 VA	VA	K3
普通教室1−2~1−4	VA	1259 VA	L1
男子便所（東）、女子便所（東）、多目的便所	VA	828 VA	L3
第2職員室、普通教室2−1、普通教室2−2	VA	1259 VA	L5
男子便所（西）、女子便所（西）	VA	808 VA	L7
普通教室1−4 コンセント	1200 VA	VA	1
普通教室1−2 コンセント	1200 VA	VA	3
第1職員室、女子更衣室3 コンセント	1000 VA	VA	5
男子便所（東） コンセント	1200 VA	VA	7
廊下（東） コンセント	1000 VA	VA	9
普通教室2−1 コンセント	1200 VA	VA	11
普通教室2−3 コンセント	1200 VA	VA	13
普通教室2−5 コンセント	1200 VA	VA	15
女子便所（西） コンセント	1200 VA	VA	17
廊下（西） コンセント	1000 VA	VA	19
予備	VA	VA	SP
予備	VA	VA	SP
予備	VA	VA	SP

回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
K2	VA	1200 VA	換気扇、サイクル扇電源
T1	VA	100 VA	第2職員室 調針器
L2	840 VA	VA	普通教室1−1、第1職員室、女子更衣室3
L4	352 VA	VA	廊下（東）、昇降ホール
L6	1259 VA	VA	普通教室2−3~2−5
L8	546 VA	VA	廊下（西）、渡り廊下、女子更衣室1、女子更衣室2
2	VA	1200 VA	普通教室1−3 コンセント
4	VA	1200 VA	普通教室1−1 コンセント
6	VA	1200 VA	女子便所（東） コンセント
8	VA	1260 VA	多目的便所 自動水栓、温水洗浄便座
10	VA	1200 VA	第2職員室 コンセント
12	VA	1200 VA	普通教室2−2 コンセント
14	VA	1200 VA	普通教室2−4 コンセント
16	VA	600 VA	女子更衣室1、女子更衣室2 コンセント
18	VA	1200 VA	男子便所（西） コンセント
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

ELB2P50AF20AT x 4 (100V)
MCB2P50AF20AT x 33 (100V)
(L：TOTAL = 7151 VA)
(C：TOTAL = 25860 VA)
(TOTAL = 33011 VA)
TOTAL = 38715 VA

電灯分電盤	LMT−2(L−2)
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

L106

1φ3W60HZ210v/105v

150

MCB3P50AF50AT x 1

負荷名称		容量	回路番号
L−3−1	VA	5474 VA	

3P50/50

MCB2P50AF20AT x 4 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号
防火シャッター（中央階段）	100 VA	VA	S1
防火シャッター（東階段）	100 VA	VA	S3

回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
S2	VA	100 VA	防火シャッター（西階段）
SP	VA	VA	予備

MCB3P225AF175AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号
換気扇、サイクル扇電源	1200 VA	VA	K1
換気扇、サイクル扇電源	500 VA	VA	K3
普通教室3−1、書写室、生徒会室	VA	1259 VA	L1
男子便所（東）、女子便所（東）	VA	708 VA	L3
普通教室3−2、普通教室3−3	VA	840 VA	L5
図書室	VA	690 VA	L7
女子更衣室1、女子更衣室2、廊下（中央）	VA	499 VA	L9
普通教室3−1 コンセント	1200 VA	VA	1
生徒会室 コンセント	1200 VA	VA	3
音楽室 電源カットアウト	200 VA	VA	5
女子便所（東） コンセント	1200 VA	VA	7
廊下（東） コンセント	1000 VA	VA	9
普通教室3−3 コンセント	1200 VA	VA	11
普通教室3−4 コンセント	1200 VA	VA	13
図書室 コンセント	800 VA	VA	15
女子更衣室1、女子更衣室2 コンセント	1200 VA	VA	17
廊下（西） コンセント	1000 VA	VA	19
予備	VA	VA	SP
予備	VA	VA	SP
予備	VA	VA	SP

回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
K2	VA	1200 VA	換気扇、サイクル扇電源
SP	VA	VA	予備
L2	840 VA	VA	音楽室、音楽準備室
L4	374 VA	VA	廊下（東）、昇降ホール、教材庫
L6	1098 VA	VA	普通教室3−4、普通教室3−5、第3職員室
L8	808 VA	VA	男子便所（西）、女子便所（西）
SP	VA	VA	予備
2	VA	1200 VA	書写室 コンセント
4	VA	900 VA	音楽室 コンセント
6	VA	600 VA	音楽準備室、教材庫 コンセント
8	VA	1200 VA	男子便所（東） コンセント
10	VA	1200 VA	普通教室3−2 コンセント
12	VA	400 VA	第3職員室 コンセント
14	VA	1200 VA	普通教室3−5 コンセント
16	VA	600 VA	女子更衣室1、女子更衣室2 コンセント
18	VA	1200 VA	女子便所（西） コンセント
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備
SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

ELB2P50AF20AT x 6 (100V)
MCB2P50AF20AT x 24 (100V)
(L：TOTAL = 7116 VA)
(C：TOTAL = 21600 VA)
(TOTAL = 28716 VA)
TOTAL = 34190 VA

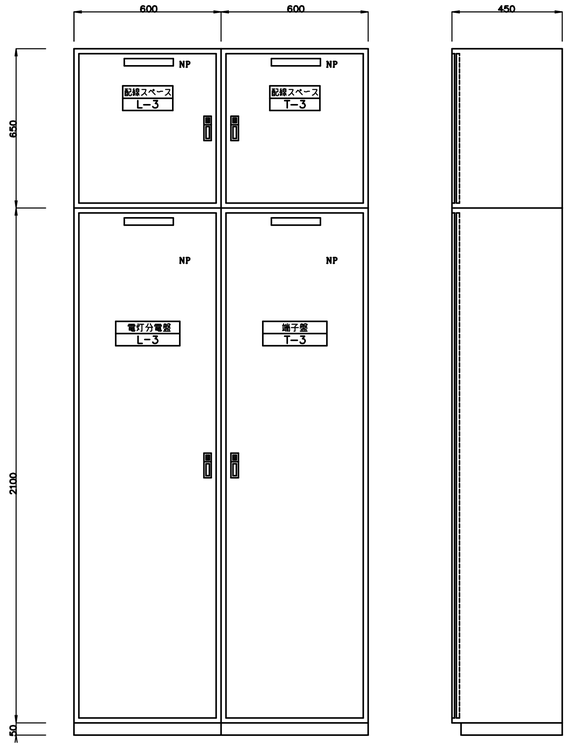
電灯分電盤	LMT−3(L−3)
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

注記：寸法は参考値を示す

電灯動力端子盤参考姿図	LMT−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

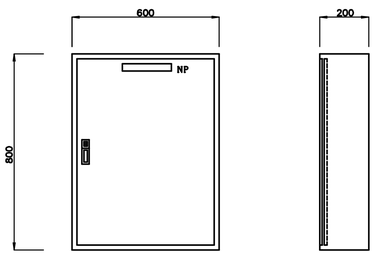
注記：寸法は参考値を示す

電灯端子盤参考姿図	LMT−2
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



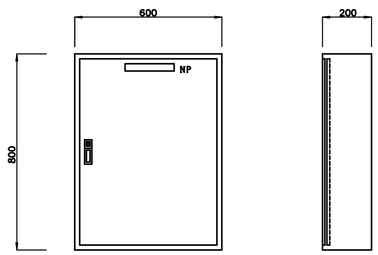
注記：寸法は参考値を示す

電灯端子盤参考姿図	LMT−3
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯分電盤参考姿図	L−2−1
屋内露出型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯分電盤参考姿図	L−3−1
屋内露出型	鋼板製扉鍵付

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

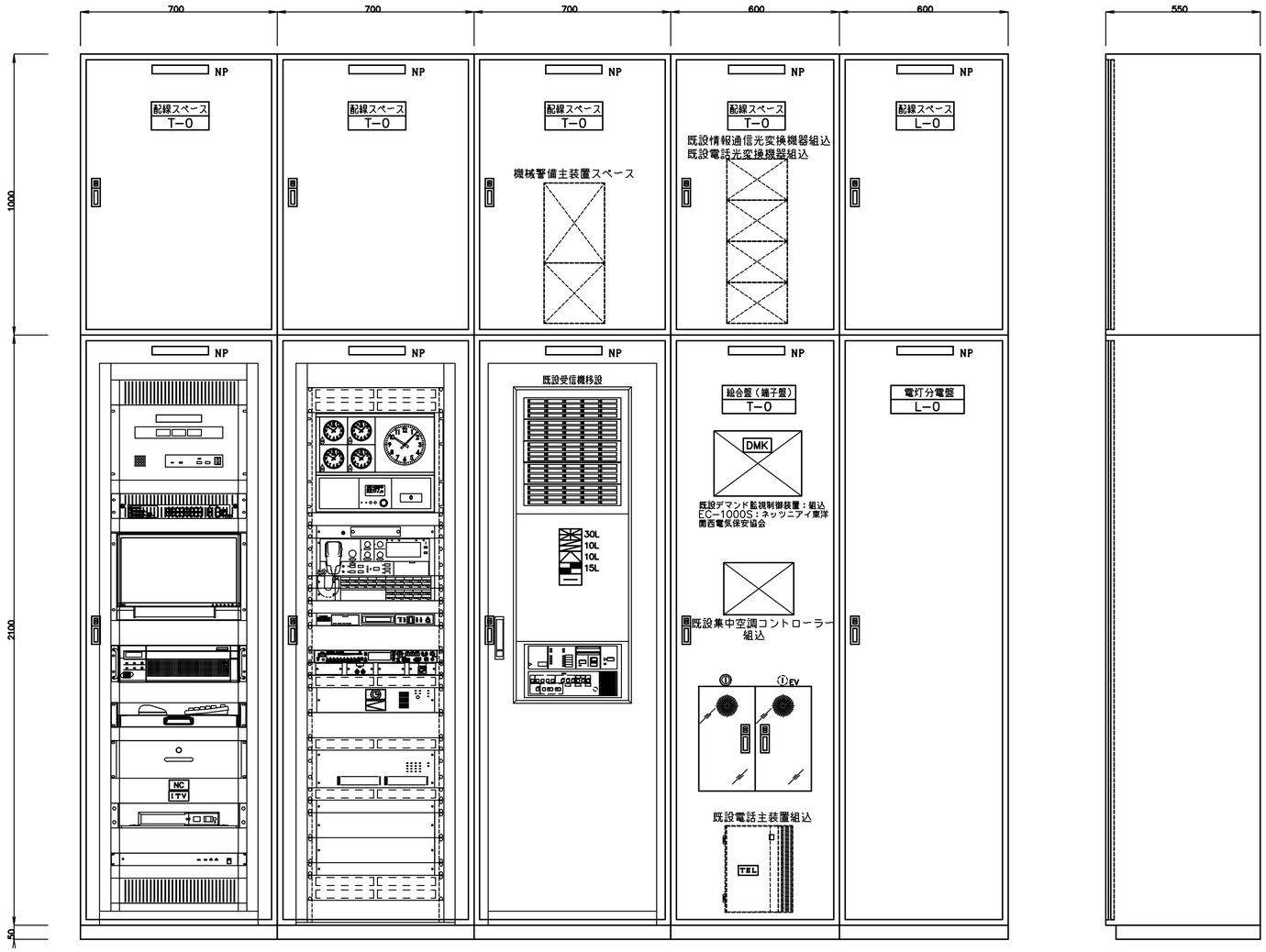
工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
幹線設備図
新設 盤結線図（4）

SCALE 1 :
1 :

E

No. 9/151



注記：寸法は参考値を示す

総合盤、電灯分電盤参考姿図	T−0+L−0
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

凡　例

記　号	名　称	備　考
NO NO	電灯回路番号	1φ2W200／100V
NO	動力回路番号	3φ3W200V
●	埋込スイッチ　1P15A x 1	新金属プレート
●3	〃　3W15A x 1	〃
●4	〃　4W15A x 1	〃
●L	〃　1P15A x 1+LEDx1	〃
1	埋込コンセント　2P15A x 1	〃
1E	〃　2P15A x 1　接地極付	〃
1EET	〃　2P15A x 1　接地端子、接地極付	〃
2	〃　2P15A x 2	〃
2E	〃　2P15A x 2　接地極付	〃
2EET	〃　2P15A x 2　接地端子、接地極付	〃
1EET.WP	〃　2P15A x 1　接地極付	防水型
2EET.WP	〃　2P15A x 2　接地極付	防水型
	引掛埋込ローゼット　2P15A x 1	丸型耳付、埋込型
	テレビ受口　中間	新金属プレート　BS対応、デジタル放送対応
R	テレビ受口　端末	〃　BS対応、デジタル放送対応
	電話用受口　6極4芯	〃
	OAフロア用電話受口　6極4芯	
LAN	LAN受口（情報通信）　8極8芯	新金属プレート
LAN	OAフロア用LAN受口（情報通信）　8極8芯	
	端子盤	端子盤一覧表参照
	電灯分電盤	盤結線図参照
	動力分電盤	盤結線図参照
	警報盤	盤結線図参照
	放送アンプ	弱電機器姿図参照
C	電源カットアウト	
M	電動機、モーター	建築工事
	電柱	
	既設電柱	
PB	プールボックス	
OB	アウトレットボックス	
	露出丸ボックス	
	立上がり，立下がり	
————	天井インペイ配線、ケーブル配線	
−−−−−−−−	床インペイ配線	
----------	露出配線	
—-—-—	地中埋設配線	
----------	ケーブル配線	

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山 本 勝 義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

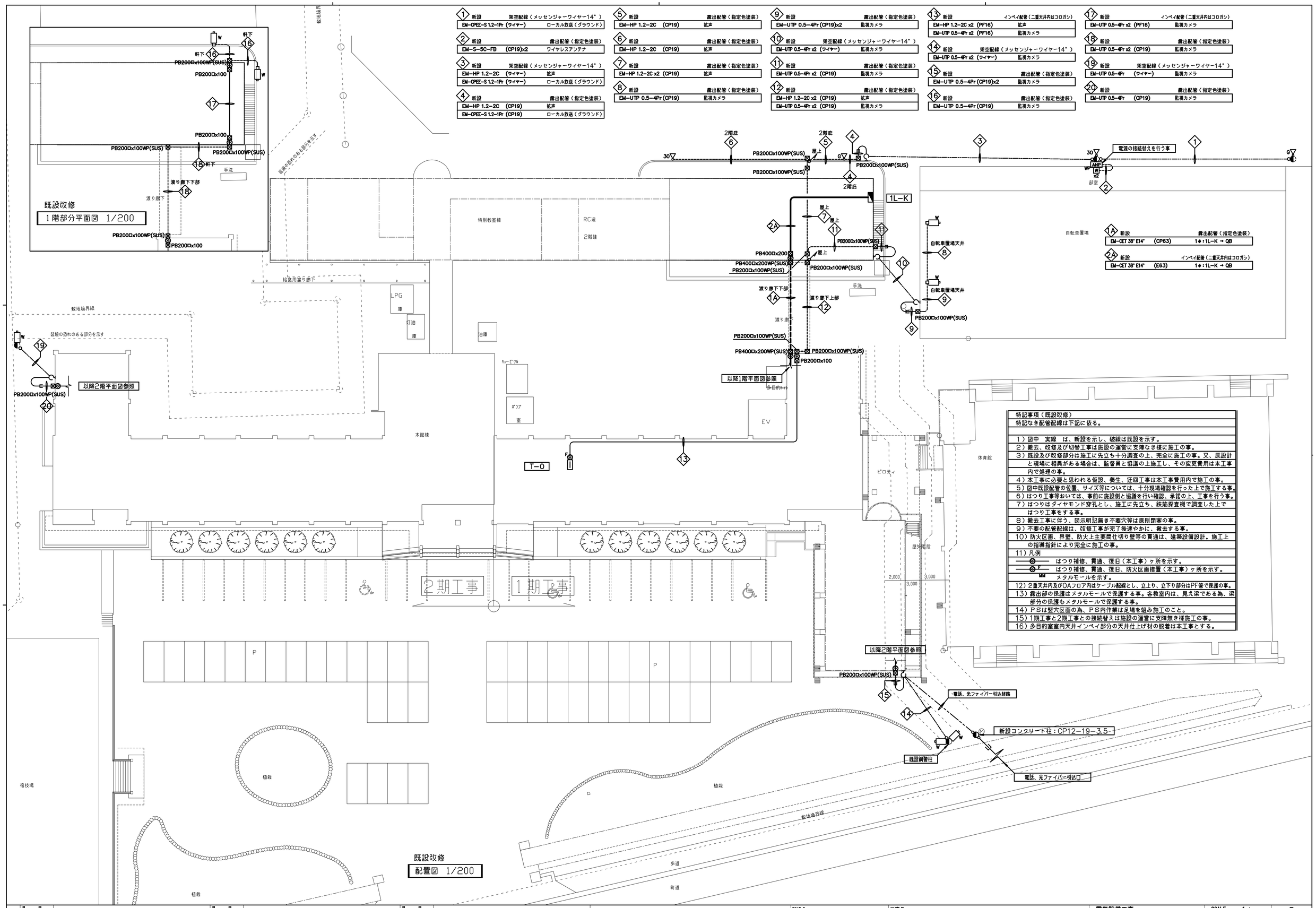
電気設備工事	SCALE 1 :	E
弱電設備図	1 :	No. 10／151
総合盤、電灯分電盤参考姿図、凡例	1 :	
T−0+L−0	1 :	

新設端子盤一覧表

設備工事 ＼ 端子盤	T−1（LMT−1）	T−2（LMT−2）	T−3（LMT−3）	T−0（L−0）	監視カメラ用HUB収納盤
拡声設備工事	端子台取付　50P	端子台取付　20P	端子台取付　10P	端子台取付　70P	
				非常業務兼用ラック型アンプ	
時計設備工事	端子台取付　10P	端子台取付　10P	端子台取付　10P	端子台取付　10P	
				4回線　水晶式親時計	
電話設備工事	端子台取付　20P	端子台取付　20P	端子台取付　10P	端子台取付　30P	
				既設電話主装置移設 MX−01：日立	
テレビ共聴設備工事	ＣＳ２ 分岐器 × 1	ＣＳ１ 分岐器 × ２	ＣＳ１ 分岐器 × ２	ＣＳ４ 分配器 × 1	
	ＣＳ４ 分配器 × 1	ＣＳ４ 分配器 × 1	ＣＳ４ 分配器 × 1		
	TVブースター × 1	TVブースター × 1	TVブースター × 1		
インターホン設備工事	端子台取付　20P	端子台取付　20P	端子台取付　20P	端子台取付　20P	
				既設インターホン6局用（特別教室棟用）移設	
				TD−6H：アイホン	
				既設インターホン電源アダプター移設	
				PS−1225：アイホン	
				既設エレベーター用インターホン移設	
				インターホンモニター付親機	
情報通信設備工事	HUB16ポートx1	HUB8ポートx1	HUB8ポートx1	既設ルーター移設	
		HUB28ポートx1	HUB16ポートx1	既設光変換器（情報通信用）移設	
				既設光変換器（電話用）移設	
				既設インターネット用アダプター移設	
				既設イントラ用アダプター移設	
				既設HUB8ポートx2移設	
				既設HUB16ポートx2移設	
監視カメラ設備工事		PoE延長器x1		ITVラック架	PoE給電スイッチングハブx1
自動火災報知設備工事				既設複合型受信機移設	
機械警備設備工事				端子台取付　20P	
				既設警備送受信機移設	
				既設非常電源装置移設	
幹線設備工事				既設デマンド監視制御装置移設	
空調設備工事				既設集中空調コントローラー移設	
電気錠設備工事				既設電気錠制御盤移設	
				BAN−F01C：アート	
コンセント設備工事	２Ｐ１５Ａ×２　Ｅ付 x 2	２Ｐ１５Ａ×２　Ｅ付 x 2	２Ｐ１５Ａ×２　Ｅ付 x 2	２Ｐ１５Ａ×２　Ｅ付 x 14	２Ｐ１５Ａ×２　Ｅ付 x 1
端子盤形状	鋼板製屋内露出自立型鍵付	鋼板製屋内露出自立型鍵付	鋼板製屋内露出自立型鍵付	鋼板製屋内露出自立型鍵付	鋼板製屋内露出型鍵付、放熱用ガラリ付
					B20−68：日東工業
寸法	600Wx2100Hx450D	600Wx2100Hx450D	600Wx2100Hx450D	600Wx3150Hx450D	600Wx800Hx200D

① 新設	架空配線（メッセンジャーワイヤー14°）		
EM-CPEE-S 1.2-1Pr（ワイヤー）	ローカル放送（グラウンド）		
② 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-S-5C-FB (CP19)x2	ワイヤレスアンテナ		
③ 新設	架空配線（メッセンジャーワイヤー14°）		
EM-HP 1.2-2C （ワイヤー）	拡声		
EM-CPEE-S 1.2-1Pr（ワイヤー）	ローカル放送（グラウンド）		
④ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-HP 1.2-2C (CP19)	拡声		
EM-CPEE-S 1.2-1Pr (CP19)	ローカル放送（グラウンド）		
⑤ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-HP 1.2-2C (CP19)	拡声		
⑥ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-HP 1.2-2C (CP19)	拡声		
⑦ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-HP 1.2-2C x2 (CP19)	拡声		
⑧ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr (CP19)	監視カメラ		
⑨ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr (CP19)x2	監視カメラ		
⑩ 新設	架空配線（メッセンジャーワイヤー14°）		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 （ワイヤー）	監視カメラ		
⑪ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 (CP19)	監視カメラ		
⑫ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-HP 1.2-2C x2 (CP19)	拡声		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 (CP19)	監視カメラ		
⑬ 新設	インペイ配管（二重天井内はコロガシ）		
EM-HP 1.2-2C x2 (PF16)	拡声		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 (PF16)	監視カメラ		
⑭ 新設	架空配線（メッセンジャーワイヤー14°）		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 （ワイヤー）	監視カメラ		
⑮ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr (CP19)x2	監視カメラ		
⑯ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr (CP19)	監視カメラ		
⑰ 新設	インペイ配管（二重天井内はコロガシ）		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 (PF16)	監視カメラ		
⑱ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr x2 (CP19)	監視カメラ		
⑲ 新設	架空配線（メッセンジャーワイヤー14°）		
EM-UTP 0.5-4Pr （ワイヤー）	監視カメラ		
⑳ 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-UTP 0.5-4Pr (CP19)	監視カメラ		

1A 新設	露出配管（指定色塗装）		
EM-CET 38° E14° (CP63)	1φ：1L-K → QB		
2A 新設	インペイ配管（二重天井内はコロガシ）		
EM-CET 38° E14° (E63)	1φ：1L-K → QB		



特記事項（既設改修）
特記なき配管配線は下記に依る。
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
——②—— はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
——②F—— はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
——M—— メタルモールを示す。
12）2重天井内及び0Aフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）多目的室室内天井インペイ部分の天井仕上げ材の脱着は本工事とする。

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

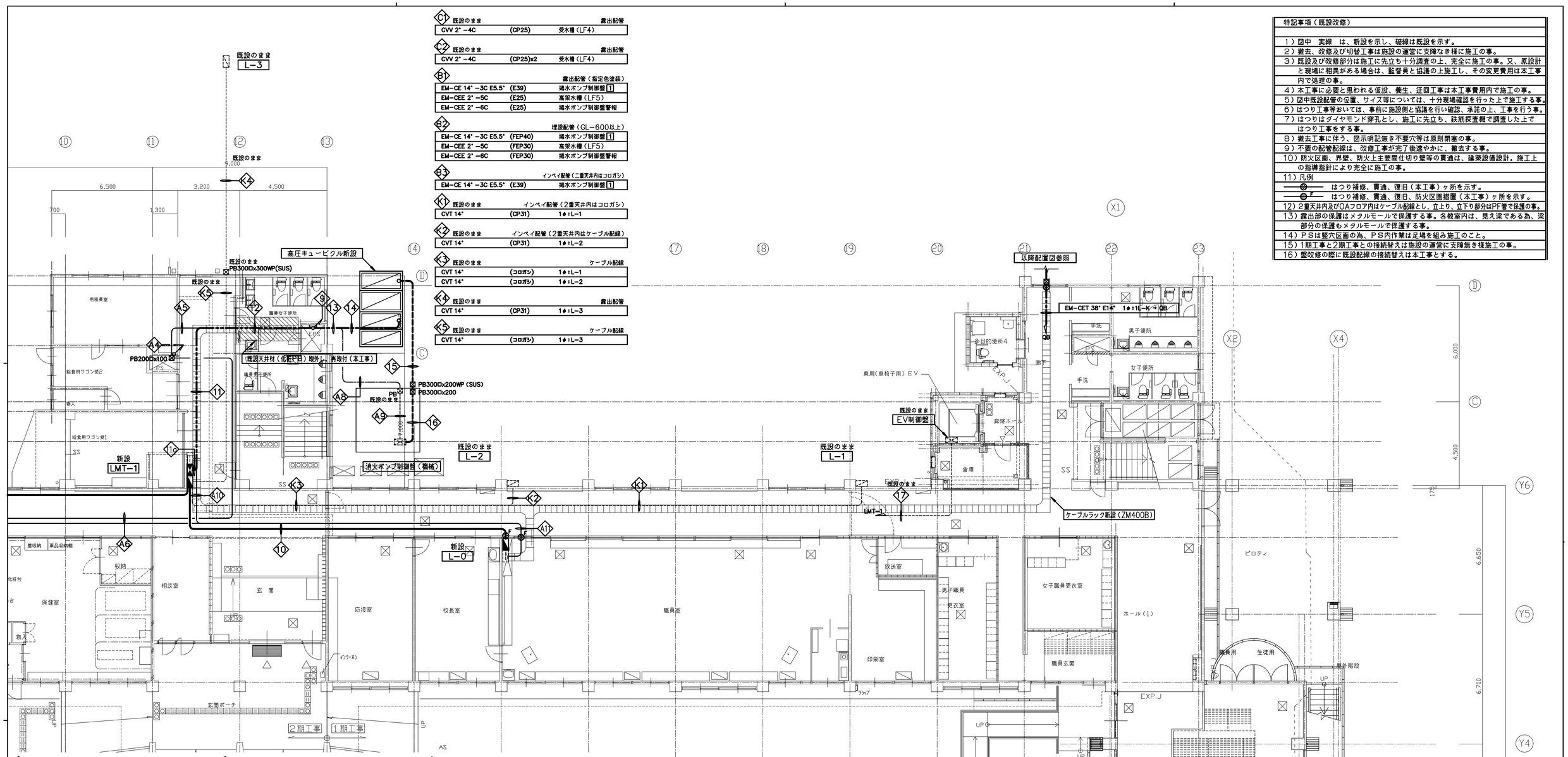
FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
既設改修 配置図

SCALE 1：1：1：200(A1) 1：400(A3)

E
No. 12/151



C1 既設のまま		露出配管
CVV 2° −4C	(CP25)	受水槽（LF4）

C2 既設のまま		露出配管
CVV 2° −4C	(CP25)x2	受水槽（LF4）

B1		露出配管（指定色塗装）
EM−CE 14° −3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1
EM−CEE 2° −5C	(E25)	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −6C	(E25)	揚水ポンプ制御盤警報

B2		埋設配管（GL−600以上）
EM−CE 14° −3C E5.5°	(FEP40)	揚水ポンプ制御盤 1
EM−CEE 2° −5C	(FEP30)	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −6C	(FEP30)	揚水ポンプ制御盤警報

B3		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CE 14° −3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1

K1 既設のまま		インペイ配管（2重天井内はコロガシ）
CVT 14°	(CP31)	1φ:L−1

K2 既設のまま		インペイ配管（2重天井内はケーブル配線）
CVT 14°	(CP31)	1φ:L−2

K3 既設のまま		ケーブル配線
CVT 14°	(コロガシ)	1φ:L−1
CVT 14°	(コロガシ)	1φ:L−2

K4 既設のまま		露出配管
CVT 14°	(CP31)	1φ:L−3

K5 既設のまま		ケーブル配線
CVT 14°	(コロガシ)	1φ:L−3

特記事項（既設改修）

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　　F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

9		ケーブルラック配線
EM−CET 150°	(ラック)	1φL105:LMT−2
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	(ラック)	1φL106:LMT−3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

10		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CET 100°	(GP70)	1φL103:L−0
E 38° x2	(E39)	ED.ED（ELB）

11		ケーブルラック配線
EM−CET 150°	(ラック)	1φL103:LMT−1
EM−CET 38°	(ラック)	3φM107:LMT−1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM−CEE 2° −8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −4C	(ラック)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(ラック)	デマンド監視装置

11a		ケーブルラック配線
EM−CET 150°	(ラック)	1φL103:LMT−1
EM−CET 38°	(ラック)	3φM107:LMT−1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

12		ケーブルラック配線
EM−CET 150°	(ラック)	1φL103:LMT−1
EM−CET 38°	(ラック)	3φM107:LMT−1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM−CEE 2° −8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −3C	(ラック)	消火用充水槽（LF3）
EM−CEE 2° −4C	(ラック)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(ラック)	デマンド監視装置

13		ピット内配線
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL103:LMT−1
EM−CET 38°	(コロガシ)	3φM107:LMT−1
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL105:LMT−2
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL106:LMT−3
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CEE 2° −8C	(コロガシ)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −3C	(コロガシ)	消火用充水槽（LF3）
EM−CEE 2° −4C	(コロガシ)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(コロガシ)	デマンド監視装置

14		ピット内配線
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL103:LMT−1
EM−CET 38°	(コロガシ)	3φM107:LMT−1
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL105:LMT−2
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	(コロガシ)	1φL106:LMT−3
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM−CEE 2° −4C	(コロガシ)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(コロガシ)	デマンド監視装置

15		露出配管（指定色塗装）
FP 14° −3C E5.5°	(CP39)	3φM103:ポンプ制御盤

16		露出配管（指定色塗装）
FP 14° −3C E5.5°	(E39)	3φM103:ポンプ制御盤

17 既設のまま		インペイ配管
CV 5.5° −3C E3.5°	(E31)	EV電源 4

A4		インペイ配管
EM−CEE 2° −5C	(PF22)	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

A5		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2° −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

A6		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2° −6C	(PF22)	高架水槽（LF5）

A7		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2° −6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報

A8		埋設配管（GL−600以上）
EM−CEE 2° −8C	(FEP30)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −3C	(FEP30)	消火用充水槽（LF3）

A9		露出配管（指定色塗装）
EM−CEE 2° −8C	(E31)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −3C	(E25)	消火用充水槽（LF3）

A10		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2° −8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −4C	(PF22)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(PF16)	デマンド監視装置

A11		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2° −6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報
EM−CEE 2° −4C	(PF22)	キュービクル警報
EM−CEE−S 2° −2C	(PF16)	デマンド監視装置

既設改修

1階平面図−1　1/100

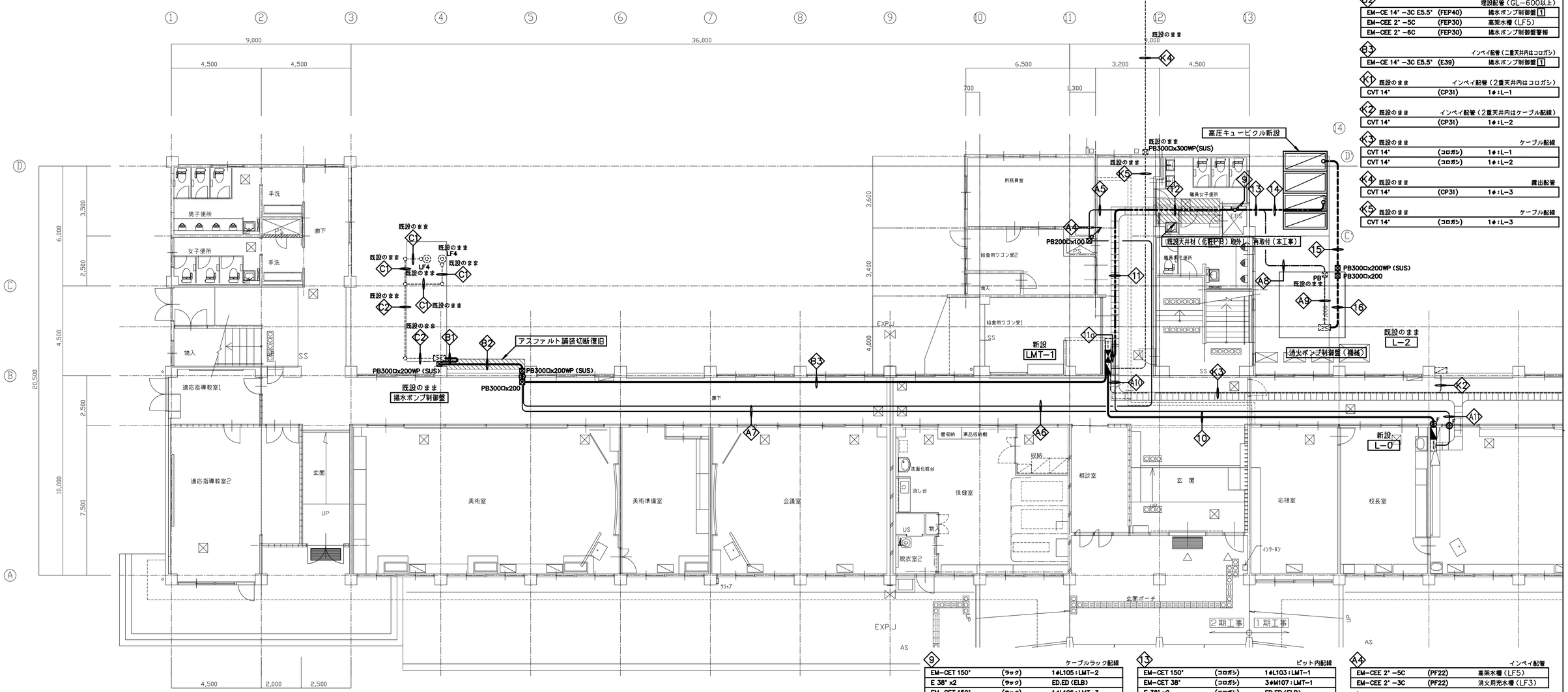
訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
幹線設備図		1 :	No. 13/151
既設改修　1階平面図−1		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



C1 既設のまま			露出配管
CVV 2" −4C	(CP25)	受水槽（LF4）	

C2 既設のまま			露出配管
CVV 2" −4C	(CP25)x2	受水槽（LF4）	

B1			露出配管（指定色塗装）
EM−CE 14" −3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1	
EM−CEE 2" −5C	(E25)	高架水槽（LF5）	
EM−CEE 2" −6C	(E25)	揚水ポンプ制御盤警報	

B2			埋設配管（GL−600以上）
EM−CE 14" −3C E5.5°	(FEP40)	揚水ポンプ制御盤 1	
EM−CEE 2" −5C	(FEP30)	高架水槽（LF5）	
EM−CEE 2" −6C	(FEP30)	揚水ポンプ制御盤警報	

B3			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CE 14" −3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1	

K1 既設のまま			インペイ配管（2重天井内はコロガシ）
CVT 14"	(CP31)	1φ：L−1	

K2 既設のまま			インペイ配管（2重天井内はケーブル配線）
CVT 14"	(CP31)	1φ：L−2	

K3 既設のまま			ケーブル配線
CVT 14"	(コロガシ)	1φ：L−1	
CVT 14"	(コロガシ)	1φ：L−2	

K4 既設のまま			露出配管
CVT 14"	(CP31)	1φ：L−3	

K5 既設のまま			ケーブル配線
CVT 14"	(コロガシ)	1φ：L−3	

9			ケーブルラック配線
EM−CET 150"	(ラック)	1φL105：LMT−2	
E 38" x2	(ラック)	ED.ED（ELB）	
EM−CET 150"	(ラック)	1φL106：LMT−3	
E 38" x2	(ラック)	ED.ED（ELB）	

10			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CET 100"	(GP70)	1φL103：L−0	
E 38" x2	(E39)	ED.ED（ELB）	

11			ケーブルラック配線
EM−CET 150"	(ラック)	1φL103：LMT−1	
EM−CET 38"	(ラック)	3φM107：LMT−1	
E 38" x2	(ラック)	ED.ED（ELB）	
EM−CEE 2" −8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −4C	(ラック)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(ラック)	デマンド監視装置	

12			ケーブルラック配線
EM−CET 150"	(ラック)	1φL103：LMT−1	
EM−CET 38"	(ラック)	3φM107：LMT−1	
E 38" x2	(ラック)	ED.ED（ELB）	
EM−CEE 2" −8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −3C	(ラック)	消火用充水槽（LF3）	
EM−CEE 2" −4C	(ラック)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(ラック)	デマンド監視装置	

13			ピット内配線
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL103：LMT−1	
EM−CET 38"	(コロガシ)	3φM107：LMT−1	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL105：LMT−2	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL106：LMT−3	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CEE 2" −8C	(コロガシ)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −3C	(コロガシ)	消火用充水槽（LF3）	
EM−CEE 2" −4C	(コロガシ)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(コロガシ)	デマンド監視装置	

14			ピット内配線
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL103：LMT−1	
EM−CET 38"	(コロガシ)	3φM107：LMT−1	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL105：LMT−2	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CET 150"	(コロガシ)	1φL106：LMT−3	
E 38" x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）	
EM−CEE 2" −4C	(コロガシ)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(コロガシ)	デマンド監視装置	

15			露出配管（指定色塗装）
FP 14" −3C E5.5°	(CP39)	3φM103：ポンプ制御盤	

16			露出配管（指定色塗装）
FP 14" −3C E5.5°	(E39)	3φM103：ポンプ制御盤	

17 既設のまま			インペイ配管
CV 5.5" −3C E3.5°	(E31)	EV電源 4	

A4			インペイ配管
EM−CEE 2" −5C	(PF22)	高架水槽（LF5）	
EM−CEE 2" −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）	

A5			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2" −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）	

A6			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2" −6C	(PF22)	高架水槽（LF5）	

A7			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2" −6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報	

A8			埋設配管（GL−600以上）
EM−CEE 2" −8C	(FEP30)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −3C	(FEP30)	消火用充水槽（LF3）	

A9			露出配管（指定色塗装）
EM−CEE 2" −8C	(E31)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −3C	(E25)	消火用充水槽（LF3）	

A11			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2" −8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −4C	(PF22)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(PF16)	デマンド監視装置	

A11			インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM−CEE 2" −6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報	
EM−CEE 2" −4C	(PF22)	キュービクル警報	
EM−CEE−S 2" −2C	(PF16)	デマンド監視装置	

特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
──②──　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
──②F──　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

既設改修

1階平面図−2　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

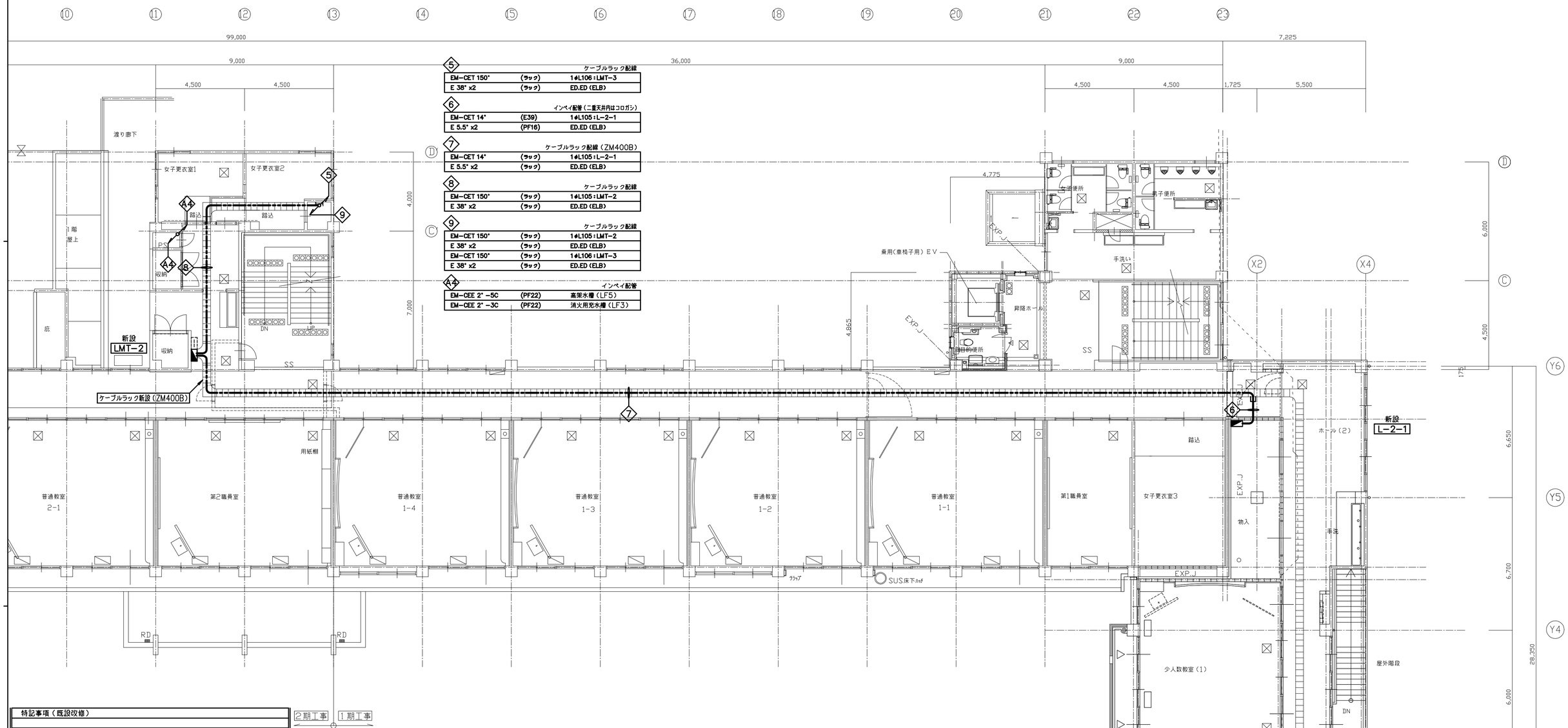
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E
幹線設備図	1：	No. 14/151
既設改修　1階平面図−2	1：100(A1)	
	1：200(A3)	



5		ケーブルラック配線
EM-CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED (ELB)
6		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM-CET 14°	(E39)	1φL105：L-2-1
E 5.5° x2	(PF16)	ED.ED (ELB)
7		ケーブルラック配線（ZM400B）
EM-CET 14°	(ラック)	1φL105：L-2-1
E 5.5° x2	(ラック)	ED.ED (ELB)
8		ケーブルラック配線
EM-CET 150°	(ラック)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(ラック)	ED.ED (ELB)
9		ケーブルラック配線
EM-CET 150°	(ラック)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(ラック)	ED.ED (ELB)
EM-CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED (ELB)
A4		インペイ配管
EM-CEE 2° -5C	(PF22)	高架水槽（LF5）
EM-CEE 2° -3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

特記事項（既設改修）

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計、施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

既設改修
2階平面図－1　1/100

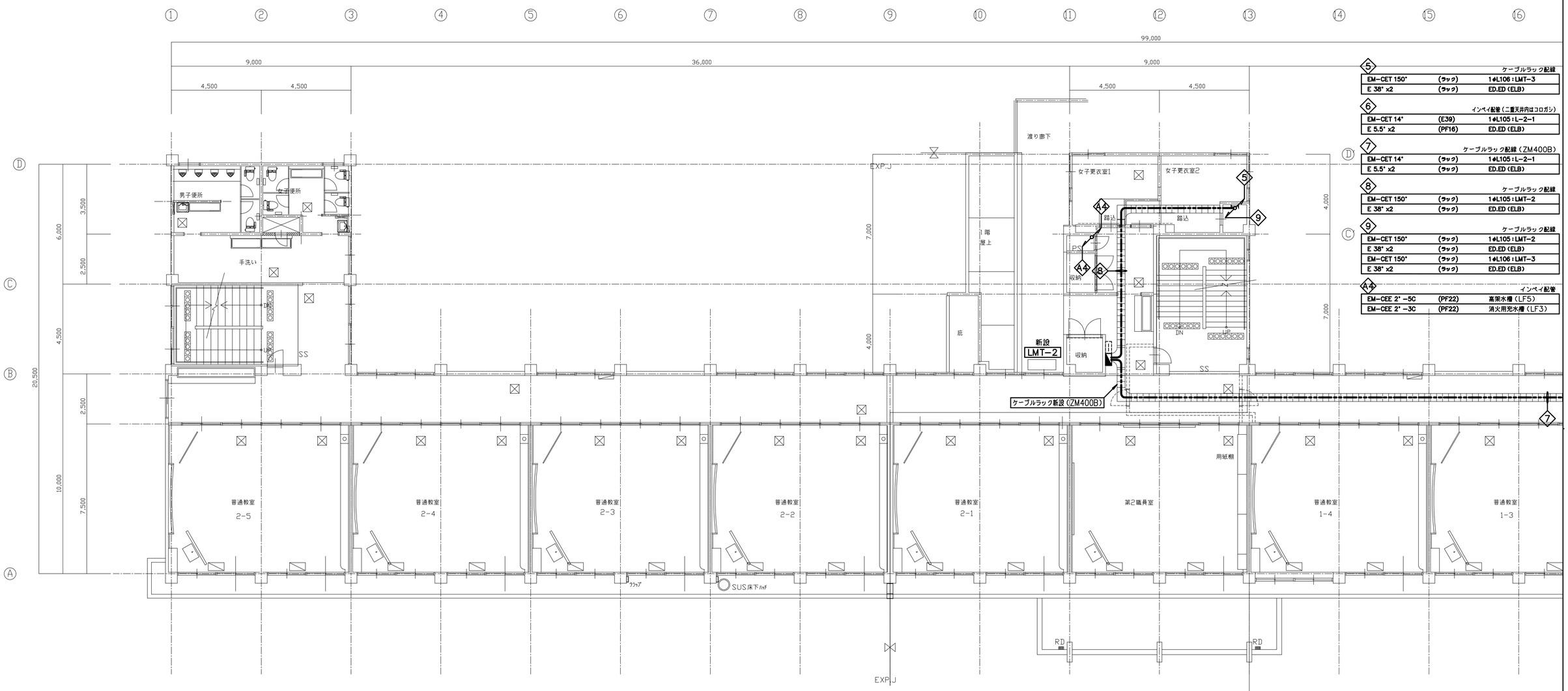
訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
幹線設備図		1：	No. 15/151
既設改修　２階平面図－１		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



⑤ ケーブルラック配線		
EM−CET 150°	（ラック）	1φL106：LMT−3
E 38° x2	（ラック）	ED.ED（ELB）

⑥ インペイ配管（二重天井内はコロガシ）		
EM−CET 14°	（E39）	1φL105：L−2−1
E 5.5° x2	（PF16）	ED.ED（ELB）

⑦ ケーブルラック配線（ZM400B）		
EM−CET 14°	（ラック）	1φL105：L−2−1
E 5.5° x2	（ラック）	ED.ED（ELB）

⑧ ケーブルラック配線		
EM−CET 150°	（ラック）	1φL105：LMT−2
E 38° x2	（ラック）	ED.ED（ELB）

⑨ ケーブルラック配線		
EM−CET 150°	（ラック）	1φL105：LMT−2
E 38° x2	（ラック）	ED.ED（ELB）
EM−CET 150°	（ラック）	1φL106：LMT−3
E 38° x2	（ラック）	ED.ED（ELB）

Ⓐ4 インペイ配管		
EM−CEE 2° −5C	（PF22）	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −3C	（PF22）	消火用充水槽（LF3）

特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
——②—— はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
——②F—— はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

2期工事　1期工事

既設改修

2階平面図−2　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

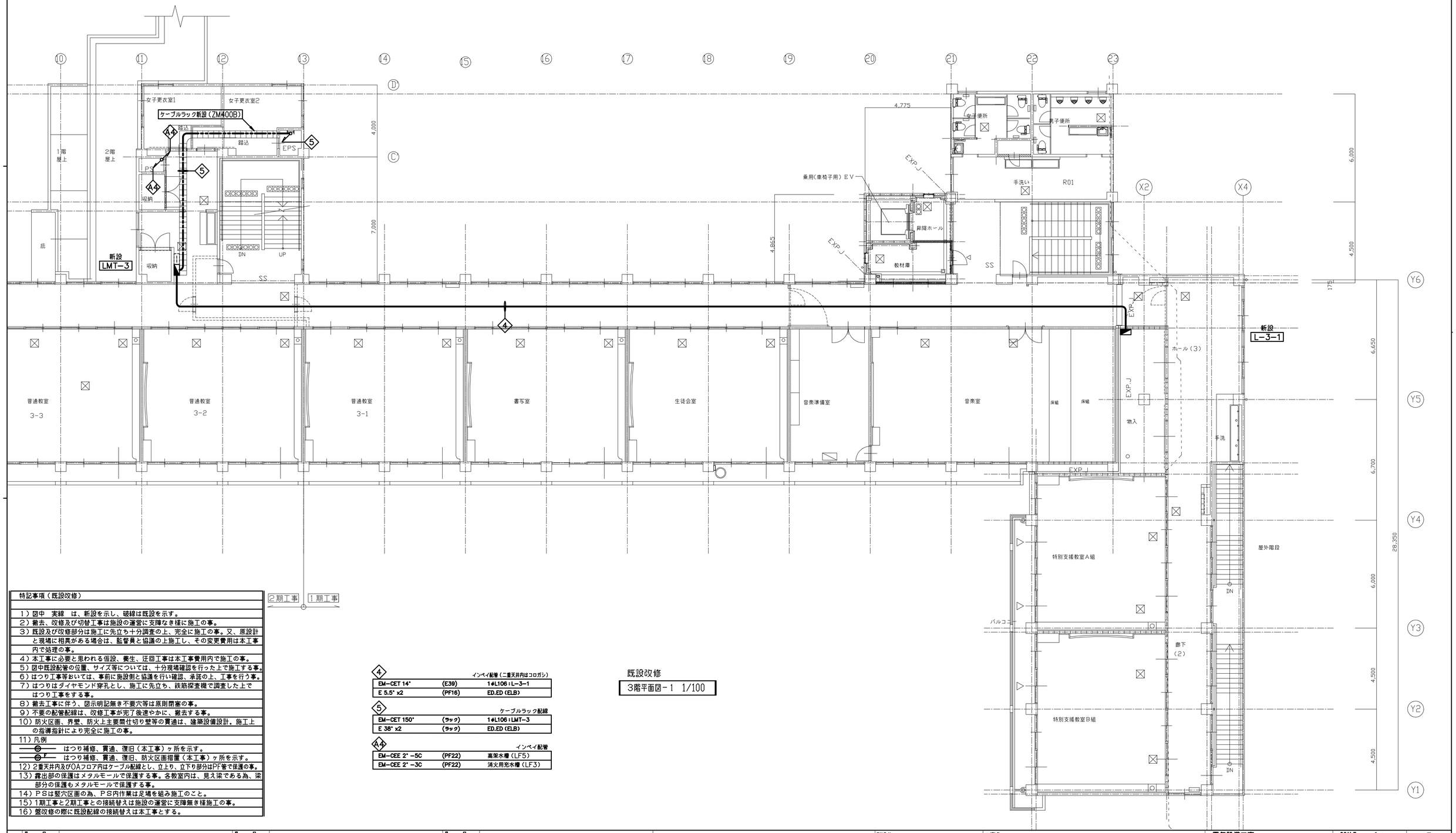
建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE　.　.　:

電気設備工事	SCALE	1：	E
幹線設備図		1：	No. 16/151
既設改修　2階平面図−2		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計，施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
―②― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
―②F― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

◇4　インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM−CET 14°	(E39)	1φL106：L−3−1
E 5.5° x2	(PF16)	ED.ED（ELB）

◇5　ケーブルラック配線

EM−CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT−3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

◇A4　インペイ配管

EM−CEE 2° −5C	(PF22)	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

既設改修

3階平面図−1　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	•			•			•		
	•			•			•		
	•			•			•		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

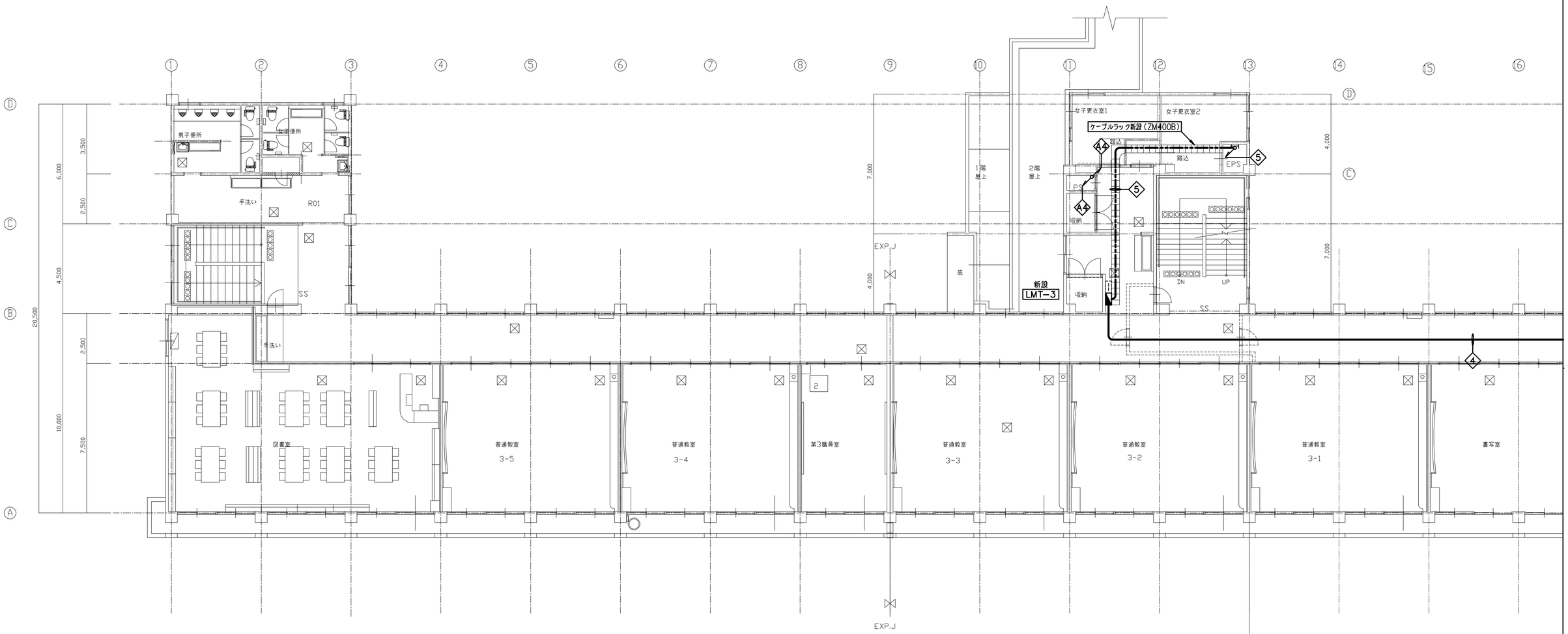
工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
幹線設備図
既設改修　３階平面図−１

SCALE 1：1：1：100(A1) 1：200(A3)

E

No. 17/151



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
②F　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
②F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。

2期工事　1期工事

既設改修

3階平面図−2　1/100

4　インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM−CET 14°	(E39)	1φL106：L−3−1
E 5.5° x2	(PF16)	ED.ED（ELB）

5　ケーブルラック配線

EM−CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT−3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

A4　インペイ配管

EM−CEE 2° −5C	(PF22)	高架水槽（LF5）
EM−CEE 2° −3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
幹線設備図
既設改修　3階平面図−2

SCALE 1：
1：
1：100(A1)
1：200(A3)

E

No. 18/151

4 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CET 14°	(E39)	1φL106：L-3-1
E 5.5° x2	(PF16)	ED.ED（ELB）

5 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

6 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CET 14°	(E39)	1φL105：L-2-1
E 5.5° x2	(PF16)	ED.ED（ELB）

7 ケーブルラック配線（ZM400B）

EM-CET 14°	(ラック)	1φL105：L-2-1
E 5.5° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

8 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

9 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM-CET 150°	(ラック)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

10 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CET 100°	(GP70)	1φL103：L-0
E 38° x2	(E39)	ED.ED（ELB）

11 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL103：LMT-1
EM-CET 38°	(ラック)	3φM107：LMT-1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM-CEE 2° -8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -4C	(ラック)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(ラック)	デマンド監視装置

10 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL103：LMT-1
EM-CET 38°	(ラック)	3φM107：LMT-1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）

12 ケーブルラック配線

EM-CET 150°	(ラック)	1φL103：LMT-1
EM-CET 38°	(ラック)	3φM107：LMT-1
E 38° x2	(ラック)	ED.ED（ELB）
EM-CEE 2° -8C	(ラック)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -3C	(ラック)	消火用充水槽（LF3）
EM-CEE 2° -4C	(ラック)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(ラック)	デマンド監視装置

13 ピット内配線

EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL103：LMT-1
EM-CET 38°	(コロガシ)	3φM107：LMT-1
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CEE 2° -8C	(コロガシ)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -3C	(コロガシ)	消火用充水槽（LF3）
EM-CEE 2° -4C	(コロガシ)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(コロガシ)	デマンド監視装置

14 ピット内配線

EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL103：LMT-1
EM-CET 38°	(コロガシ)	3φM107：LMT-1
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL105：LMT-2
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL106：LMT-3
E 38° x2	(コロガシ)	ED.ED（ELB）
EM-CEE 2° -4C	(コロガシ)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(コロガシ)	デマンド監視装置

15 露出配管（指定色塗装）

FP 14° -3C E5.5°	(CP39)	3φM103：ポンプ制御盤

16 露出配管（指定色塗装）

FP 14° -3C E5.5°	(E39)	3φM103：ポンプ制御盤

17 既設のまま インペイ配管

CV 5.5° -3C E3.5°	(E31)	EV電源 4

A1 露出配管（指定色塗装）

EM-CEE 2° -5C	(CP25)	高架水槽（LF5）

A2 露出配管（指定色塗装）

EM-CEE 2° -3C	(CP25)	消火用充水槽（LF3）

A3 露出配管（指定色塗装）

EM-CEE 2° -5C	(CP25)	高架水槽（LF5）
EM-CEE 2° -3C	(CP25)	消火用充水槽（LF3）

A4 インペイ配管

EM-CEE 2° -5C	(PF22)	高架水槽（LF5）
EM-CEE 2° -3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

A5 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CEE 2° -3C	(PF22)	消火用充水槽（LF3）

A6 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CEE 2° -6C	(PF22)	高架水槽（LF5）

A7 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CEE 2° -6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報

A8 埋設配管（GL-600以上）

EM-CEE 2° -8C	(FEP30)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -3C	(FEP30)	消火用充水槽（LF3）

A9 露出配管（指定色塗装）

EM-CEE 2° -8C	(E31)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -3C	(E25)	消火用充水槽（LF3）

A10 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CEE 2° -8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -4C	(PF22)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(PF16)	デマンド監視装置

A11 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CEE 2° -6C	(PF22)	揚水ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -8C	(PF28)	消火ポンプ制御盤警報
EM-CEE 2° -4C	(PF22)	キュービクル警報
EM-CEE-S 2° -2C	(PF16)	デマンド監視装置

C1 既設のまま 露出配管

CVV 2° -4C	(CP25)	受水槽（LF4）

C2 既設のまま 露出配管

CVV 2° -4C	(CP25)x2	受水槽（LF4）

B1 露出配管（指定色塗装）

EM-CE 14° -3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1
EM-CEE 2° -5C	(E25)	高架水槽（LF5）
EM-CEE 2° -6C	(E25)	揚水ポンプ制御盤警報

B2 埋設配管（GL-600以上）

EM-CE 14° -3C E5.5°	(FEP40)	揚水ポンプ制御盤 1
EM-CEE 2° -5C	(FEP30)	高架水槽（LF5）
EM-CEE 2° -6C	(FEP30)	揚水ポンプ制御盤警報

B3 インペイ配管（二重天井内はコロガシ）

EM-CE 14° -3C E5.5°	(E39)	揚水ポンプ制御盤 1

K1 既設のまま インペイ配管（2重天井内はコロガシ）

CVT 14°	(CP31)	1φ：L-1

K2 既設のまま インペイ配管（2重天井内はケーブル配線）

CVT 14°	(CP31)	1φ：L-2

K3 既設のまま ケーブル配線

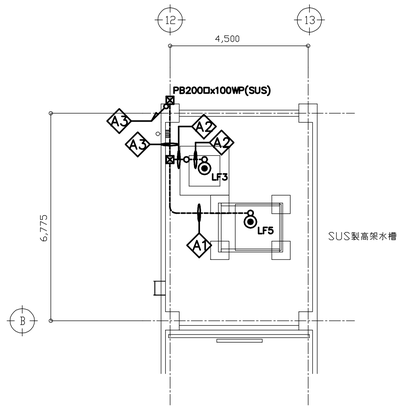
CVT 14°	(コロガシ)	1φ：L-1
CVT 14°	(コロガシ)	1φ：L-2

K4 既設のまま 露出配管

CVT 14°	(CP31)	1φ：L-3

K5 既設のまま ケーブル配線

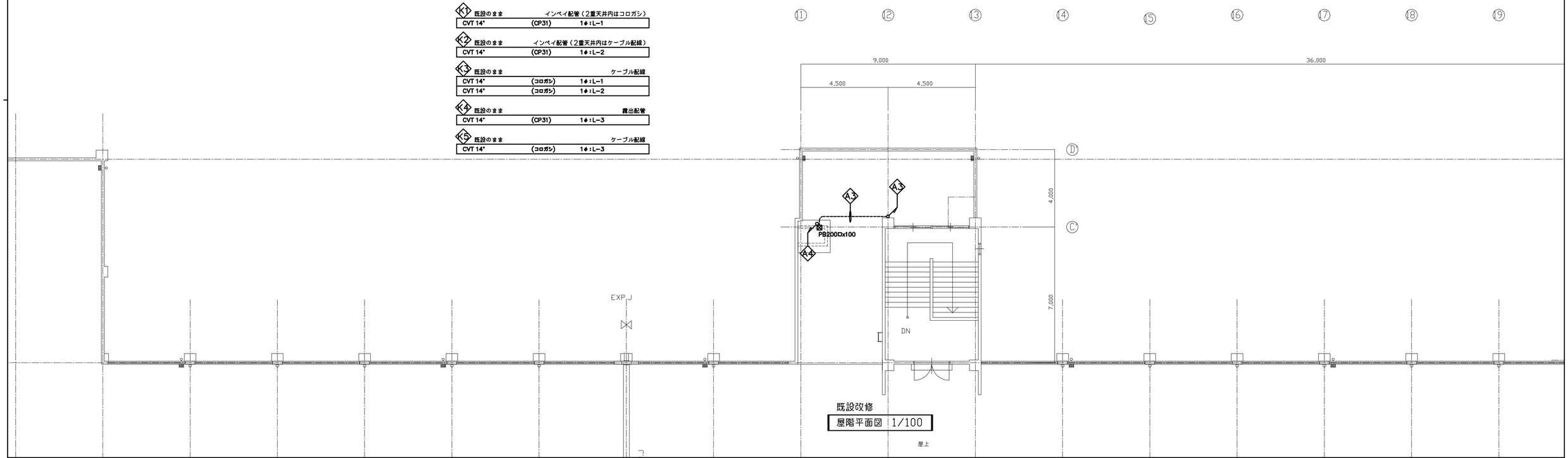
CVT 14°	(コロガシ)	1φ：L-3



既設改修

PHR階平面図 1/100

特記事項（既設改修）
1）図中 実線 は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
——⊘——F はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
——⊘——F はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PS穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）盤改修の際に既設配線の接続替えは本工事とする。



既設改修

屋階平面図 1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

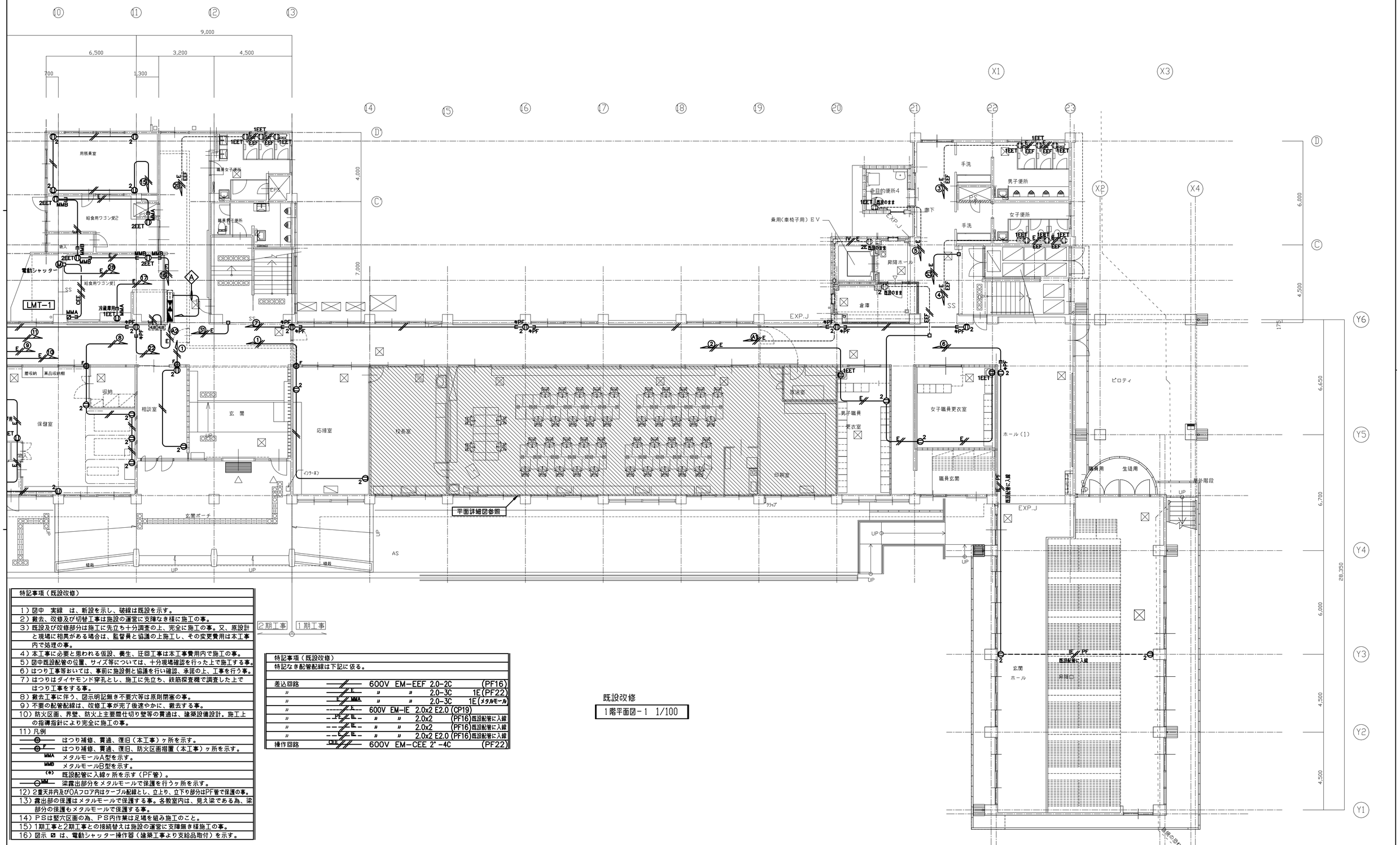
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E
幹線設備図	1：	No. 19/151
既設改修 PHR階、R階平面図	1：100(A1)	
	1：200(A3)	



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
―⊘― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
―⊘F― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
―⊖MM― 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ⊠ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）
特記なき配管配線は下記に依る。
差込回路　600V EM-EEF 2.0-2C (PF16)
〃　E　〃　〃　2.0-3C 1E(PF22)
〃　E MMA　〃　〃　2.0-3C 1E(メタルモール)
〃　E　600V EM-IE 2.0x2 E2.0 (CP19)
〃　PF IE　〃　〃　2.0x2 (PF16)既設配管に入線
〃　E IE　〃　〃　2.0x2 (PF16)既設配管に入線
〃　E IE　〃　〃　2.0x2 E2.0 (PF16)既設配管に入線
操作回路　CEE　600V EM-CEE 2'-4C (PF22)

既設改修

1階平面図－1　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	•			•			•		
	•			•			•		
	•			•			•		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 20/151
既設改修　1階平面図－1		1：100(A1)	
		1：200(A3)	

特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、廻回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計．施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
―――Ⓟ――― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
―――Ⓕ――― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
―――Ⓜ――― 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ⊠ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

既設改修

1階平面図－2　1/100

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
差込回路		600V	EM－EEF	2.0－2C	(PF16)
〃	E	〃	〃	2.0－3C	1E(PF22)
〃	E MMA	〃	〃	2.0－3C	1E(メタルモール)
〃	E	600V	EM－IE	2.0x2 E2.0	(CP19)
〃	PF IE	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	IE	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	E IE	〃	〃	2.0x2 E2.0	(PF16)既設配管に入線
操作回路	CEE	600V	EM－CEE	2'－4C	(PF22)

訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

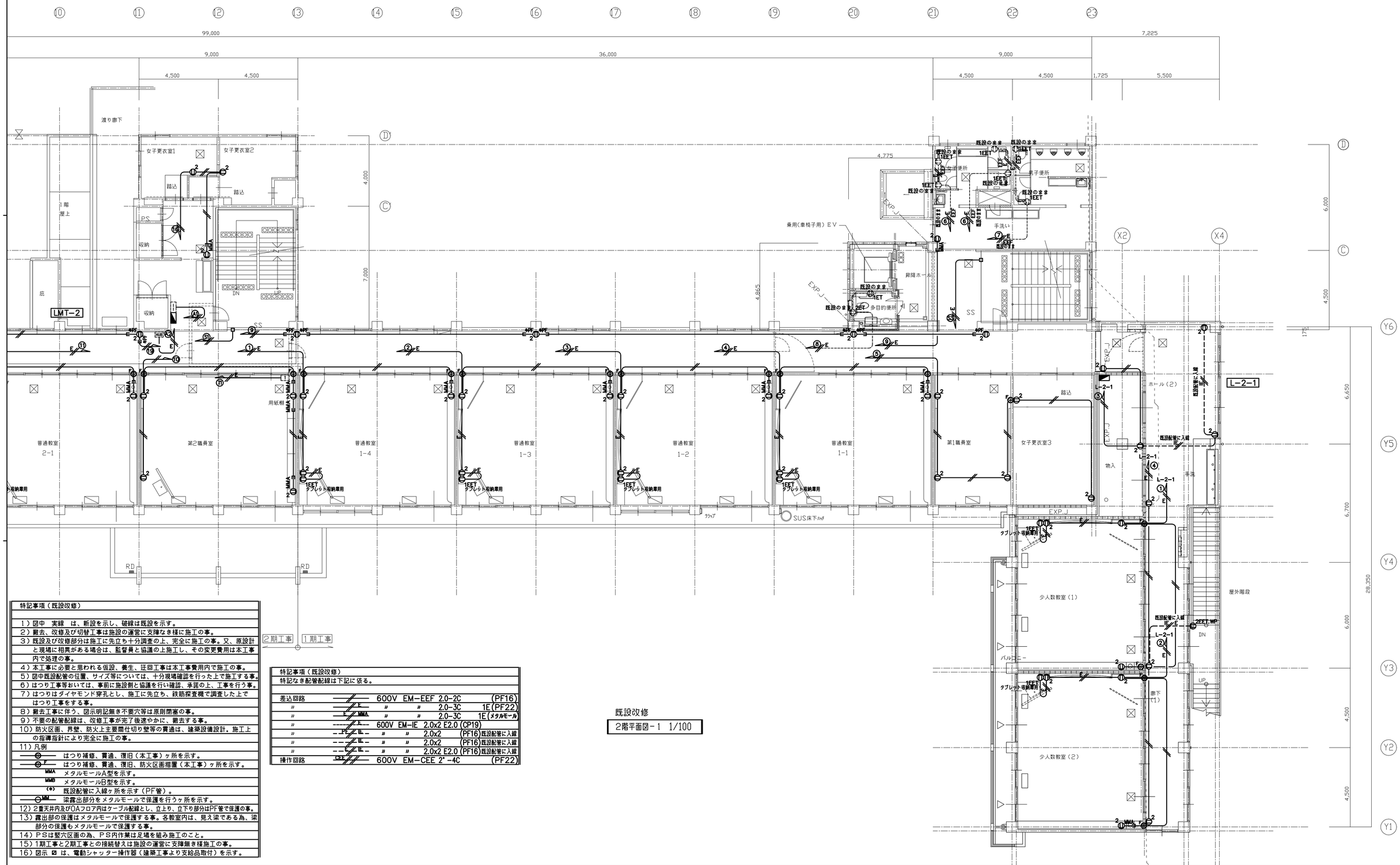
工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
コンセント設備図
既設改修　1階平面図－2

SCALE 1：1：1：100(A1) 1：200(A3)

E

No. 21/151



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
②　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
②F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(※)　既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
MM　梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ☑ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	600V	EM−EEF	2.0−2C	(PF16)
〃	〃	〃	2.0−3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	2.0−3C	1E(メタルモール)
〃	600V	EM−IE	2.0x2 E2.0	(CP19)
〃	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	〃	〃	2.0x2 E2.0	(PF16)既設配管に入線
操作回路	600V	EM−CEE	2°−4C	(PF22)

既設改修

2階平面図−1　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ

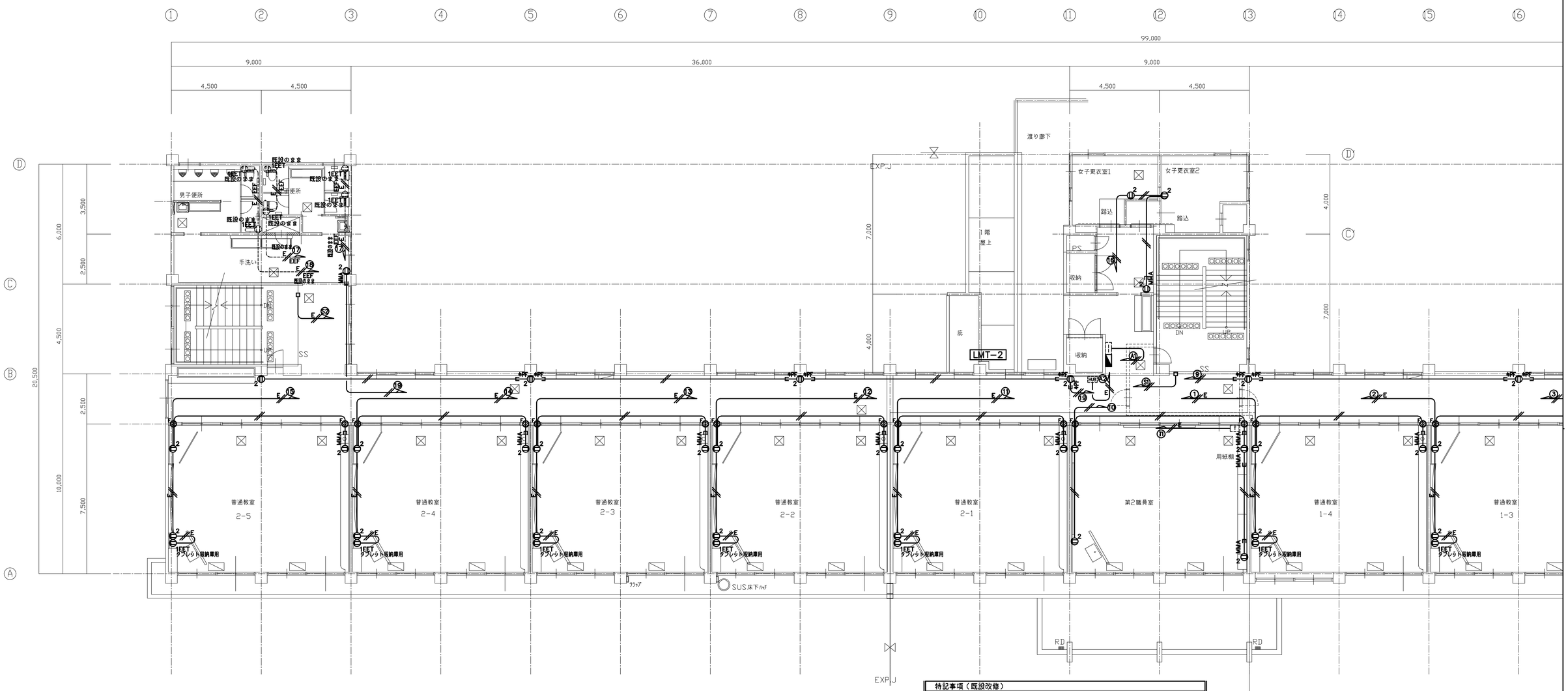
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE　.　.　:

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 22/151
既設改修　2階平面図−1		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
―――⊘― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
―――⊘F― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
―――○MM― 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ⊠ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	――――	600V EM-EEF 2.0-2C		(PF16)
〃	―E―	〃 〃 2.0-3C		1E(PF22)
〃	―E― MMA	〃 〃 2.0-3C		1E(メタルモール)
〃	―E―	600V EM-IE 2.0x2 E2.0		(CP19)
〃	―PF― IE―	〃 〃 2.0x2		(PF16)既設配管に入線
〃	―IE―	〃 〃 2.0x2		(PF16)既設配管に入線
〃	―E― IE―	〃 〃 2.0x2 E2.0		(PF16)既設配管に入線
操作回路	CEE	600V EM-CEE 2*-4C		(PF22)

既設改修

2階平面図－2　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

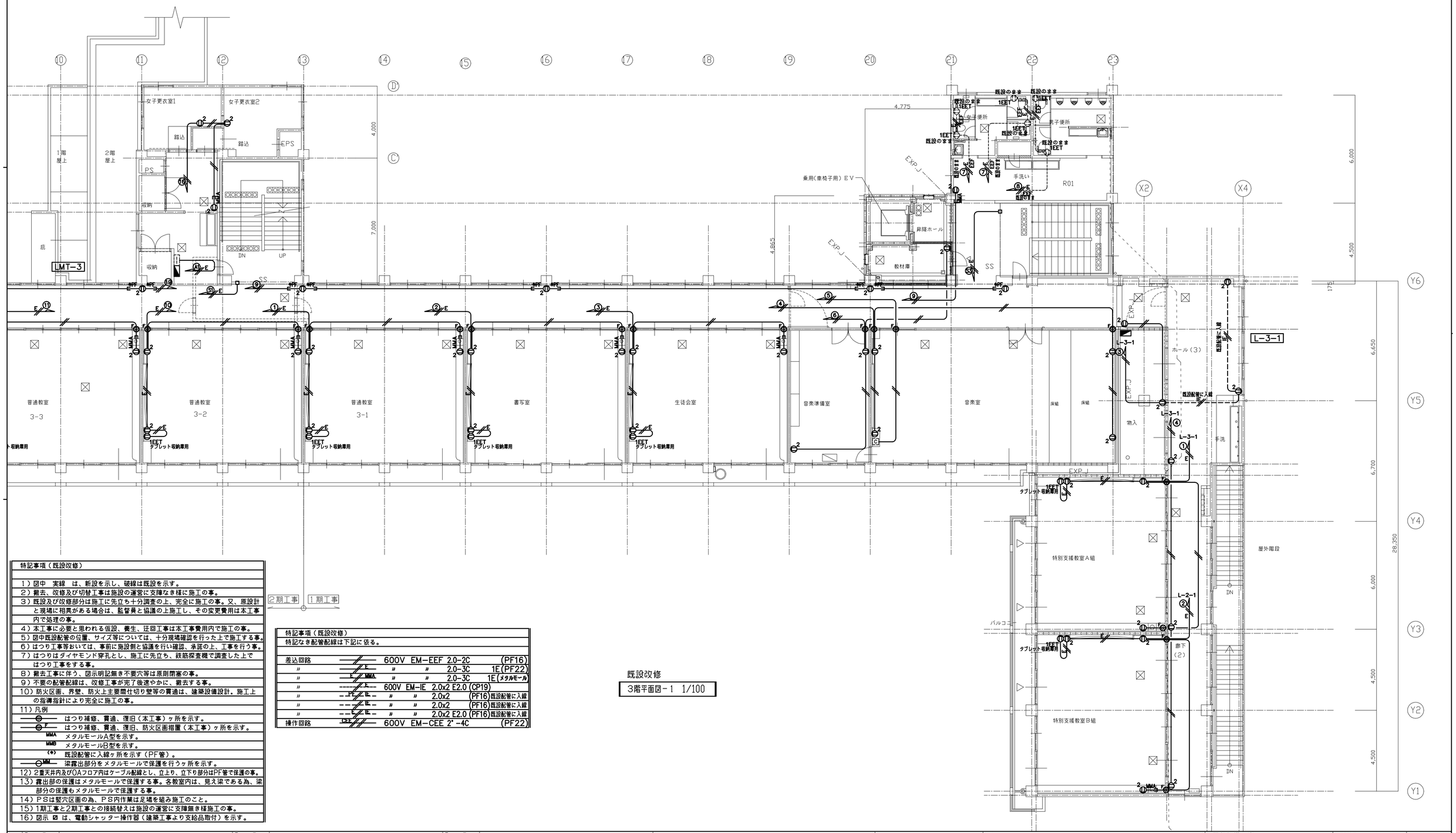
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 23/151
既設改修　2階平面図－2		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
② はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
② F はつり補修、貫通、復旧、防火区画褶置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
MM 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ☑ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	600V EM-EEF	2.0-2C		(PF16)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(メタルモール)
〃	600V EM-IE	2.0x2	E2.0	(CP19)
〃	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	〃	〃	2.0x2	(PF16)既設配管に入線
〃	〃	〃	2.0x2	E2.0 (PF16)既設配管に入線
操作回路	600V EM-CEE	2°-4C		(PF22)

既設改修

3階平面図－1　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

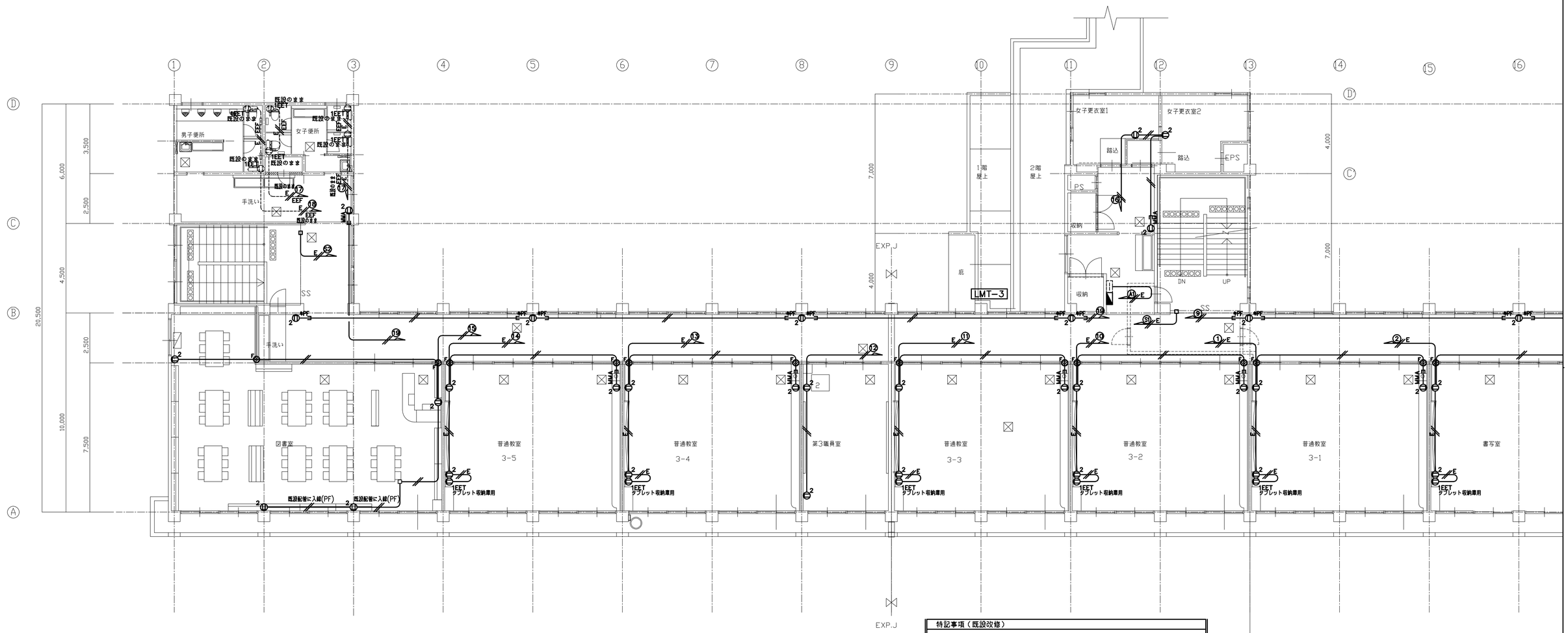
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 24/151
既設改修　3階平面図－1		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計．施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
―――②― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
―――②F― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す（PF管）。
―――MM― 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及び0Aフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。
16）図示 ☒ は、電動シャッター操作器（建築工事より支給品取付）を示す。

2期工事　1期工事

特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	――――	600V EM−EEF 2.0−2C		(PF16)
〃	―E―	〃 〃 2.0−3C	1E	(PF22)
〃	―E― MMA	〃 〃 2.0−3C	1E	(メタルモール)
〃	----E----	600V EM−IE 2.0x2 E2.0		(CP19)
〃	―PF― IE―	〃 〃 2.0x2		(PF16)既設配管に入線
〃	---IE---	〃 〃 2.0x2		(PF16)既設配管に入線
〃	―E― IE―	〃 〃 2.0x2 E2.0		(PF16)既設配管に入線
操作回路	CEE	600V EM−CEE 2°−4C		(PF22)

既設改修

3階平面図−2　1/100

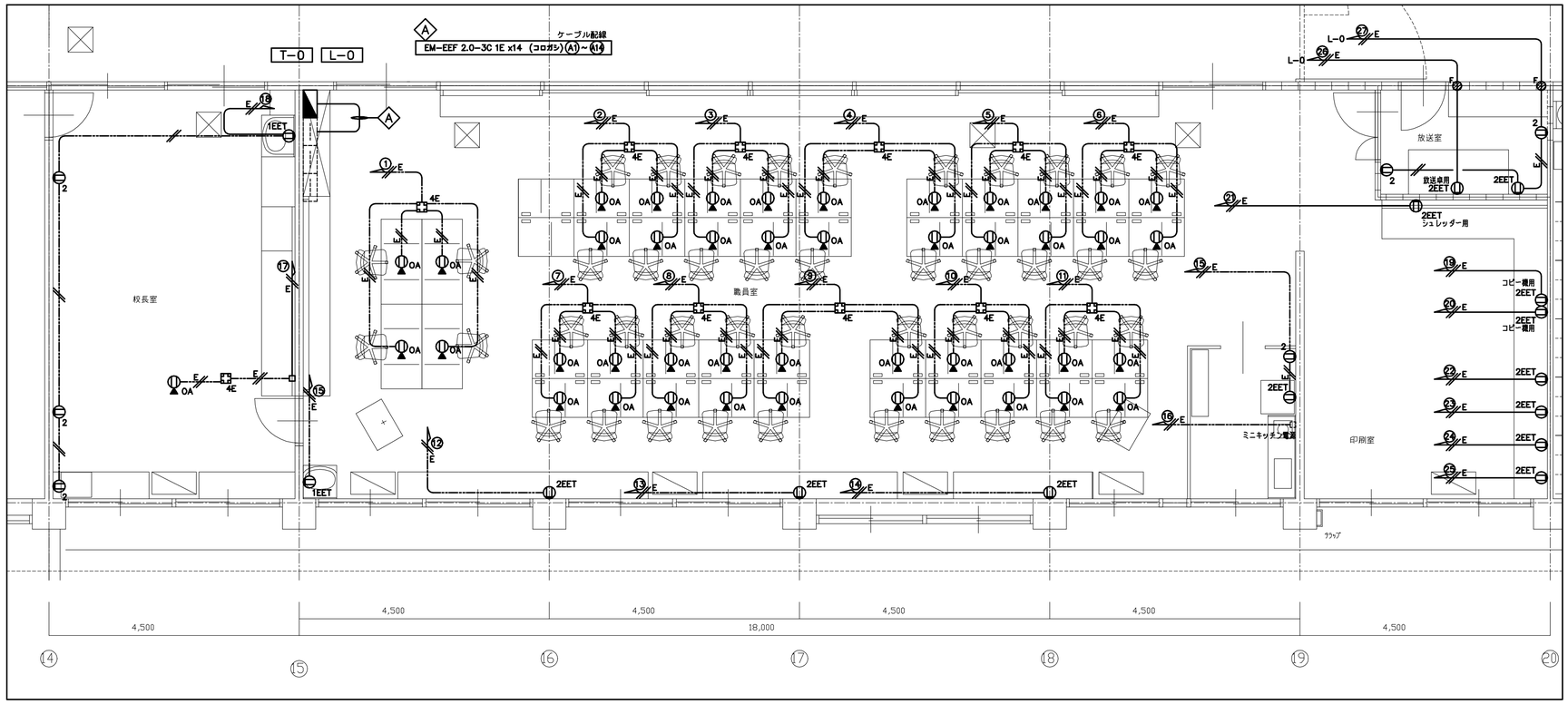
訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
コンセント設備図		1 :	No. 25/151
既設改修　3階平面図−2		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



既設改修

1階 職員室 平面詳細図　　S=1:50

凡　　例		
記 号	名　称	備　考
4E	ハーネス方式　ジョイントボックス	4分岐
		WJ5497G(パナソニック同等品)
OA	OAタップ 2P15A　接地極付 4口　5m	マグネット付　余長3m
		WFA66547HG(パナソニック同等品)

特記事項（既設改修）

特記なき配管配線は下記に依る。

差込回路	600V	EM-EEF	2.0-2C　(PF16)
〃	〃	〃	2.0-3C 1E (PF22)
	〃	〃	2.0-2C　OAフロア内コロガシ
	〃	〃	2.0-3C 1E OAフロア内コロガシ

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計，施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。

訂正	月	日		月	日		月	日	

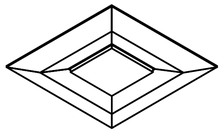
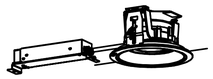
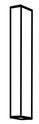
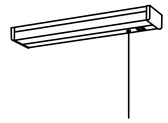
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
コンセント設備図		1 :	No. 26/151
既設改修　1階職員室平面詳細図		1 : 50(A1)	
		1 : 100(A3)	

照明器具姿図

A-16 LED 16.3W x 1V型 A-20 LED 20.6W x 1V型 A-25 LED 25W x 1 V型 A-31 LED 31.9W x 1V型 A-43 LED 43.1W x 1V型	A-43W LED 43.1W x 1V型 防湿型・防雨型	B-11 LED 11.6W x 1V型 B-21 LED 21.8W x 1V型	B-11W LED 11.6W x 1V型 防湿型・防雨型	C-43 LED 43.1W x 1直付型 スクールコンフォート	H-31 LED 31.9W x 1直付型 黒板灯
 LSS9-4-23 LN 公共施設品番 LSS9-4-30 LN 公共施設品番 LSS9-4-37 LN 公共施設品番 LSS9-4-48 LN 公共施設品番 LSS9-4-65 LN 公共施設品番	 LSS9MP/RP-4-64 LN 公共施設品番	 LSS9-2-15 LN 公共施設品番 LSS9-2-30 LN 公共施設品番	 LSS9MP/RP-2-14 LN 公共施設品番	一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 直付XLX465GENT LE9 パナソニック同等品	 LSS13-4-45 LN 公共施設品番
I-34 LED 31.9W x 1直付型 下開放	J-60 LED 49.7W x 1直付型 下開放	K-15W LED 15.5W x 1ダウンライト 防雨型	L-36 LED 36.6W x 1シーリングライト	M-10W LED 10W x 1 ウォールライト 防湿型・防雨型	N-12 LED 12W x 1 流し元灯
 LSS15-4-41 LN 公共施設品番	 LSS15-7-80 LN 公共施設品番	 LRS1RP-17 LN 公共施設品番	昼光色（6200K）、Ra83 器具光束4899lm、消費電力36.6W、電圧100V ソフトターン方式、カセットド、半埋天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し） リモコンで（100%～5%）調光、専用リモコン送信器同梱 LGC4113D パナソニック同等品	 LBF3MP/RP-2-06 LN 公共施設品番	昼白色（5000K）、Ra83 器具光束9801lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型・壁下直付型、コンセント付、プルスイッチ付 カバー：プラスチック（乳白）  LGB52095 LE1 パナソニック同等品

訂正	月 日		月 日		月 日	建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ	一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義	FILE No.	工事名 浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備） DATE . . :	電気設備工事 電灯設備図 新設 照明器具姿図	SCALE 1 : 1 :	E No. 27/151
	・		・		・							
	・		・		・							
	・		・		・							

1期工事	
校長室	
J−60	6

1期工事	
湯沸室	
A−25	1

1期工事	
放送室	
A−43	2

1期工事	
女子職員更衣室	
A−43	2
B−11	1

1期工事	
廊下	
B−21	14

1期工事	
階段	
B−21	1

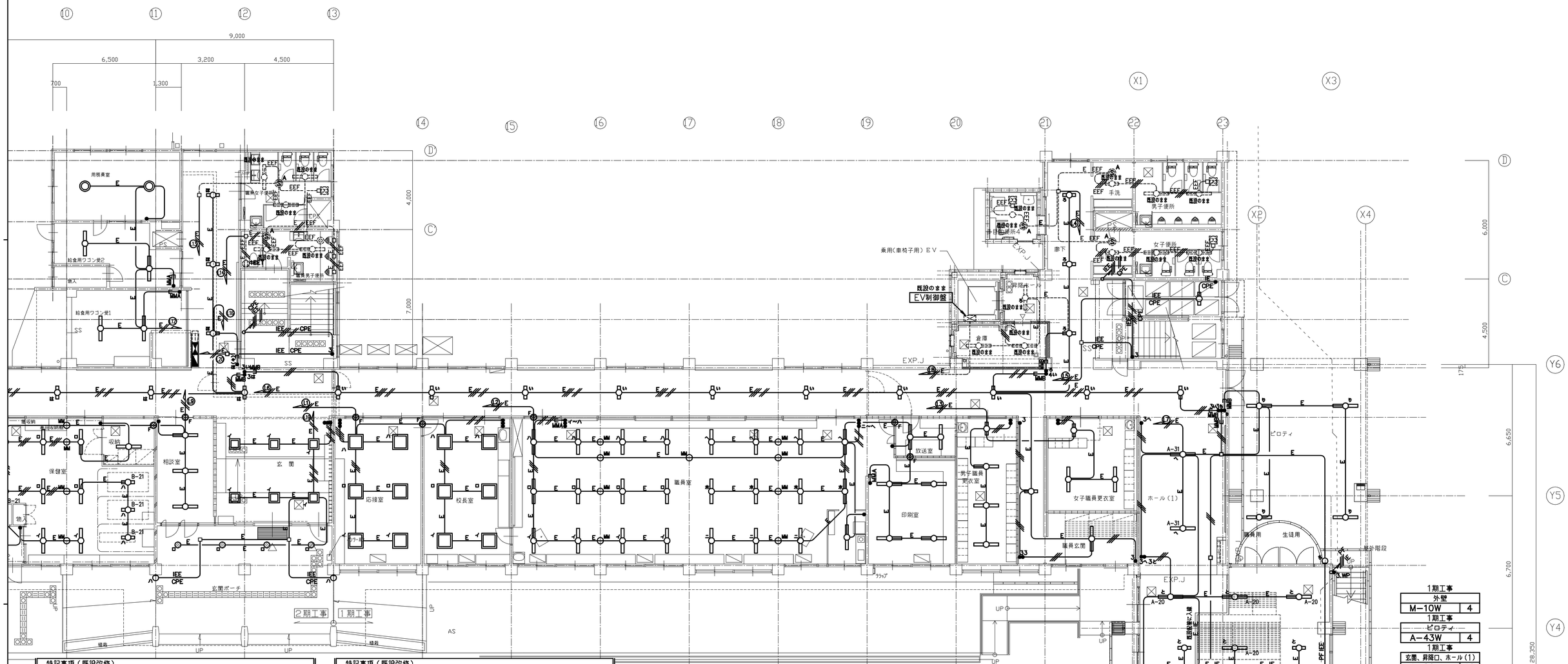
1期工事	
応接室	
J−60	6

1期工事	
職員室	
A−43	26

1期工事	
印刷室	
A−31	4

1期工事	
男子職員更衣室	
A−43	3
B−11	1

1期工事	
職員玄関	
A−25	1



1期工事	
外壁	
M−10W	4

1期工事	
ピロティ	
A−43W	4

1期工事	
玄関、昇降口、ホール（1）	
A−20	10
A−31	2
B−21	17

特記事項（既設改修）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
電灯回路	600V	EM−EEF	2.0−2C		(PF16)
〃	〃	〃	1.6−2C		(PF16)
〃	〃	〃	1.6−3C		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3Cx2		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2+3C		(PF28)
〃	〃	〃	2.0−3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3Cx2	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2+3C	1E	(PF28)
〃	CPE IE	600V EM−IE	1.6x2		(E19) 既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃 〃	1.6x2 E1.6		(E19) 既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃 〃	1.6x3 E1.6		(E19) 既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃 〃	1.6x5 E1.6		(E25) 既設配管に入線
〃	PF IE	〃 〃	1.6x2		(PF16) 既設配管に入線
〃	PF IE	〃 〃	1.6x2		(PF16) 既設配管に入線
〃	PF IE	〃 〃	1.6x3		(PF16) 既設配管に入線
〃	PF IEE	〃 〃	1.6x2 E1.6		(PF16) 既設配管に入線
〃	PF IEE	〃 〃	1.6x2 E1.6		(PF16) 既設配管に入線
〃	E IE	〃 〃	1.6x2 E1.6		(PF16) 既設配管に入線
〃	E IE	〃 〃	1.6x3 E1.6		(PF16) 既設配管に入線
〃	PF IEE	〃 〃	1.6x6 E1.6		(PF22) 既設配管に入線
〃	PF IE	〃 〃	1.6x3		(PF16) 既設配管に入線
〃	E IE	〃 〃	1.6x2 E1.6		(PF16) 既設配管に入線

特記事項（既設改修）

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計，施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
　MMA　メタルモールA型を示す。
　MMB　メタルモールB型を示す。
　(*)　既設配管に入線ヶ所を示す。
　MM　梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）ＰＳは竪穴区画の為、ＰＳ内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。

既設改修

1階平面図−1　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）

DATE　.　.　:

電気設備工事	SCALE	1 :	E
電灯設備図		1 :	No. 28/151
既設改修　1階平面図−1		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	

2期工事	
階段	
B−21	1

2期工事	
廊下	
B−21	16

2期工事	
適応指導教室1	
A−43	2

2期工事	
適応指導教室2	
A−43	7
H−31	2

2期工事	
玄関（西）	
I−34	2

2期工事	
玄関ポーチ（西）	
K−15W	2

2期工事	
外壁	
M−10W	6

2期工事	
美術準備室	
A−43	3

2期工事	
美術室	
A−43	12
H−31	2

2期工事	
会議室	
A−43	9
H−31	2

2期工事	
保健室	
A−43	7
B−21	4
N−12	1

2期工事	
収納（保健室）	
A−16	1

2期工事	
脱衣室（保健室）	
B−11W	1

2期工事	
給食用ワゴン受1	
A−43	2

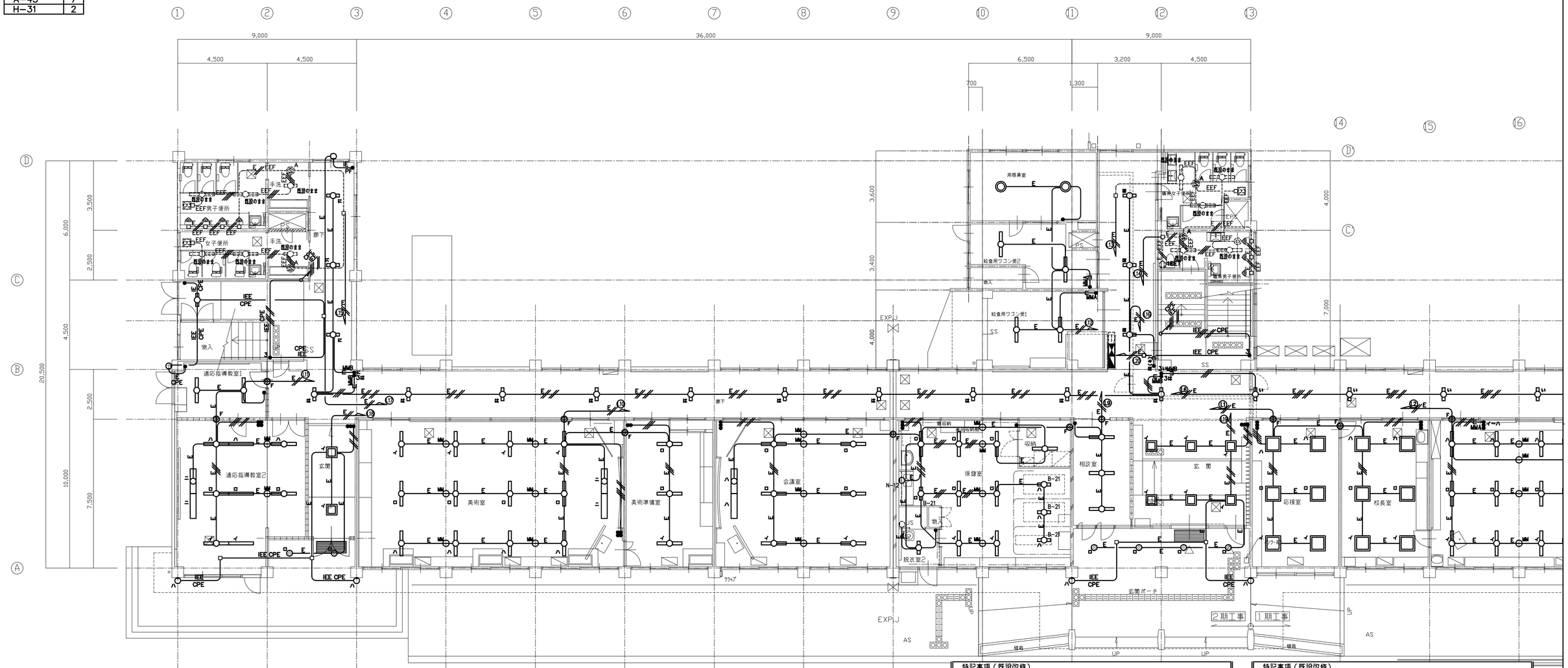
2期工事	
給食用ワゴン受2	
A−43	2

2期工事	
用務員室	
L−36	2

2期工事	
玄関	
I−34	6

2期工事	
玄関ポーチ	
K−15W	4

2期工事	
相談室	
A−43	3



既設改修

1階平面図−2 1/100

特記事項（既設改修）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
電灯回路	600V EM−EEF 2.0−2C				(PF16)
〃	〃	〃	1.6−2C		(PF16)
〃	〃	〃	1.6−3C		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3Cx2		(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2+3C		(PF28)
〃	〃	〃	2.0−3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3Cx2	1E	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2+3C	1E	(PF28)
〃	CPE IE 600V EM−IE		1.6x2	(E19)	既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃	〃 1.6x2	E1.6 (E19)	既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃	〃 1.6x3	E1.6 (E19)	既設配管に入線
〃	CPE IEE	〃	〃 1.6x5	E1.6 (E25)	既設配管に入線
〃	PF IE	〃	〃 1.6x2	(PF16)	既設配管に入線
〃	PF IE	〃	〃 1.6x2	(PF16)	既設配管に入線
〃	PF IE	〃	〃 1.6x3	(PF16)	既設配管に入線
〃	PF IEE	〃	〃 1.6x2	E1.6 (PF16)	既設配管に入線
〃	PF IEE	〃	〃 1.6x2	E1.6 (PF16)	既設配管に入線
〃	E IE	〃	〃 1.6x2	E1.6 (PF16)	既設配管に入線
〃	E IE	〃	〃 1.6x3	E1.6 (PF16)	既設配管に入線
〃	PF IEE	〃	〃 1.6x6	E1.6 (PF22)	既設配管に入線
〃	PF IE	〃	〃 1.6x3	(PF16)	既設配管に入線
〃	PF IE	〃	〃 1.6x2	E1.6 (PF16)	既設配管に入線

特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
F はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(*) 既設配管に入線ヶ所を示す。
MM 梁露出部分をメタルモールで保護を行うヶ所を示す。
12）2重天井内及びOAフロア内はケーブル配線とし、立上り、立下り部分はPF管で保護の事。
13）露出部の保護はメタルモールで保護する事。各教室内は、見え梁である為、梁部分の保護もメタルモールで保護する事。
14）PSは竪穴区画の為、PS内作業は足場を組み施工のこと。
15）1期工事と2期工事との接続替えは施設の運営に支障無き様施工の事。

訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井中学校南校舎長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
電灯設備図
既設改修　1階平面図−2

SCALE 1 : 1 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)

E

No. 29/151